

令和 7 年
大野市保健衛生の統計
(令和 6 年度統計)



大野市健幸福祉部健康長寿課

<目 次>

【令和6年度統計】

1	保健事業のあゆみ	1
2	機構・予算	5
3	医療	
1)	医療施設数	7
2)	医療従事者数	7
4	人口動態	
1)	大野市の総人口	7
2)	人口動態統計	9
5	疾病統計	
1)	国民健康保険加入者	10
2)	後期高齢者	13
6	大野市保健対策推進協議会	16
7	栄養改善事業	
1)	食生活改善推進員の活動	17
8	特定健康診査・特定保健指導事業	
1)	特定健康診査	18
2)	特定保健指導	19
3)	生活習慣病健診・後期高齢者健診	20
9	健康増進事業	
1)	健康教育	21
2)	健康相談	21
3)	歯周疾患検診	22
4)	各種がん検診	23
5)	訪問指導	28
10	健康づくり応援事業	
1)	おおのヘルスウォーキングプログラム	29
11	高齢者の健康づくり推進事業	
1)	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業	30
2)	結の故郷健康サポーター活動	31
12	母子保健事業	
1)	1歳6か月児健康診査	32
2)	2歳児健診（発達相談）	32
3)	3歳児健康診査	33
4)	フッ素塗布	34
5)	母子健康手帳の交付	34
6)	不妊治療費助成事業	34
7)	妊婦情報事前登録制度	35
8)	離乳食教室	35
9)	育児相談会	35
10)	母子訪問指導	35
11)	妊産婦・乳児一般健康診査等	36
12)	母乳外来等費用助成	36
13	予防接種事業	
1)	定期接種	37
2)	任意接種	38
14	結核予防事業	39
15	地域医療対策事業	
1)	休日急患診療所	40
2)	和泉診療所	41
16	健康保養施設	42

1 保健事業のあゆみ

年度	内容	国の動向
昭和53年 (1978年)	1歳6か月児健康診査事業開始 国保保健婦から市町村保健婦として採用	
54年	大野市保健対策協議会設置	
55年	麻疹予防接種開始	
56年	大野市健康づくり市民のつどい開始	
57年	大野市健康管理センター(保健センター・休日急患診療所)設立	
58年	老人保健事業開始	老人保健法施行
59年	健康ウォーク開始	
62年	健康管理データベース事業 大野市母子保健推進員を保健推進員に改称(全市的に配置) 休日急患診療所土曜日の診療時間の延長・夜間の待機始まる	
63年	大野市保健計画策定	
平成元年	大野市保健推進員協議会設置 大野市健康診査申込調査開始	
4年		老人保健法第3次計画
6年	大野市老人保健福祉計画策定(第2次保健計画) インフルエンザ予防接種廃止	地域保健法制定 関係法改正
7年	風疹個別予防接種開始及び中学校3年の対象を男女に拡大	
8年	大野市母子保健計画、大野市栄養改善計画策定 大野市健康づくり市民のつどい終了 地域健康づくり事業開始	
9年	母子保健サービスが市に移譲 (3歳児健康診査、妊婦・乳幼児健康診査、訪問指導、 一般栄養指導等の実施) 大野市食生活改善推進員連絡協議会設置 休日急患診療所休日・日曜日の診療時間の延長	地域保健法施行 予防接種法・母子保健法等 関係法改正
10年	大野市高齢者健康調査の実施	
11年	健康づくり推進事業(高齢者ふれあい教室新規実施)	
12年	B型リハビリ実施(3か所) 総合健康指導事業(コンピュータヘルスチェック)実施 まちぐるみ健診モデル地区活動実施 健康保養施設「あっ宝んど」オープン 骨粗鬆症検査導入 休日急患診療所小児科開設(午後1時診療開始)	介護保険法施行 健康日本21(21世紀にお ける国民健康づくり運動)
13年	第3次保健計画策定 生活習慣病健診充実 (LDLコレステロール検査、ヘルスアセスメント) 地域・職域健康会議の開催 (小規模事業にがん検診PRチラシ配布) 保健・医療・福祉拠点づくり市内ワーキンググループ会議実施 高齢者のインフルエンザ個別接種実施 休日急患診療所小児科診療時間の延長(午前9時診療開始)	

平成14年 (2002年)	生活習慣病健診等充実 (C型肝炎、乳がんマンモグラフィー実施) 「健康おおの21」の検討 健康トライ&トライの作成 地域医療推進事業開始(「かかりつけ医制度」の啓発) 保健推進員定例会の開始、B型リハビリ終了 外国人のための育児相談会開催	
15年	大野市健康づくり計画「健康おおの21」策定 毎月1日は健康づくりの日設置 個別予防接種対象年齢引き下げ	健康増進法施行
16年	さわやか貯筋運動実施 転倒予防講座実施 ママ・パパ子育て講座開催 小児救急医療支援事業開始	
17年	大野市・和泉村が合併し、新「大野市」誕生 大野市和泉診療所の開設 大野市特定不妊治療費助成事業開始 「健康おおの21」中間評価 乳がん検診にてマンモグラフィーと視触診併用	食育基本法施行 発達障害者支援法施行
18年	元気なおおのっ子出産応援事業開始 毎月1日に「さわやか貯筋運動」として推定筋肉量測定開始 介護予防事業として長寿健康講座、訪問指導等実施 健康保養施設「あっ宝んど」指定管理委託開始	高齢者虐待防止法施行 障害者自立支援法施行
19年	こんにちは赤ちゃん事業開始(生後4か月までの乳児全戸訪問) 妊婦健診助成事業、不妊治療費助成事業の拡大 BCG個別接種開始 産婦人科医療連携体制支援事業開始 狂犬病予防事業・感染症予防事業・葬斎場管理事業は環境衛生課へ移行 大野市特定健康診査等実施計画策定 休日急患診療所の診療日(12月31日)追加	がん対策基本法施行
20年	高齢者の医療の確保に関する法律に基づく、特定健診事業の開始 メタボリックシンドローム該当者・予備群対象に特定保健指導の開始 発達相談すてっぷ開始 休日急患診療所の診療日(8月15日・16日)追加	健康増進法に基づく健康診査事業の廃止
21年	子宮がん乳がん無料クーポン配布 新型インフルエンザ流行の為、フッ素塗布中止 新型インフルエンザ予防接種開始	
22年	がん検診で対象者を特別徴収者除く40歳以上の全市民に拡大 がん個別検診開始 健やかマタニティ手当支給事業開始 東日本大震災の被災地に保健師2名を派遣	
23年	特定健診個別健診開始 肝炎、大腸がん検診無料クーポン配布 がん検診未受診者対策(コールリコールシステム)開始 第2次健康おおの21策定	
24年	保健センターは「結とぴあ」移転 在宅医療相談支援センターの設置	
25年	風しん等ワクチン予防接種費用助成の開始 休日急患診療所改修 結の故郷健康サポーター事業の開始 未熟児訪問指導の開始	

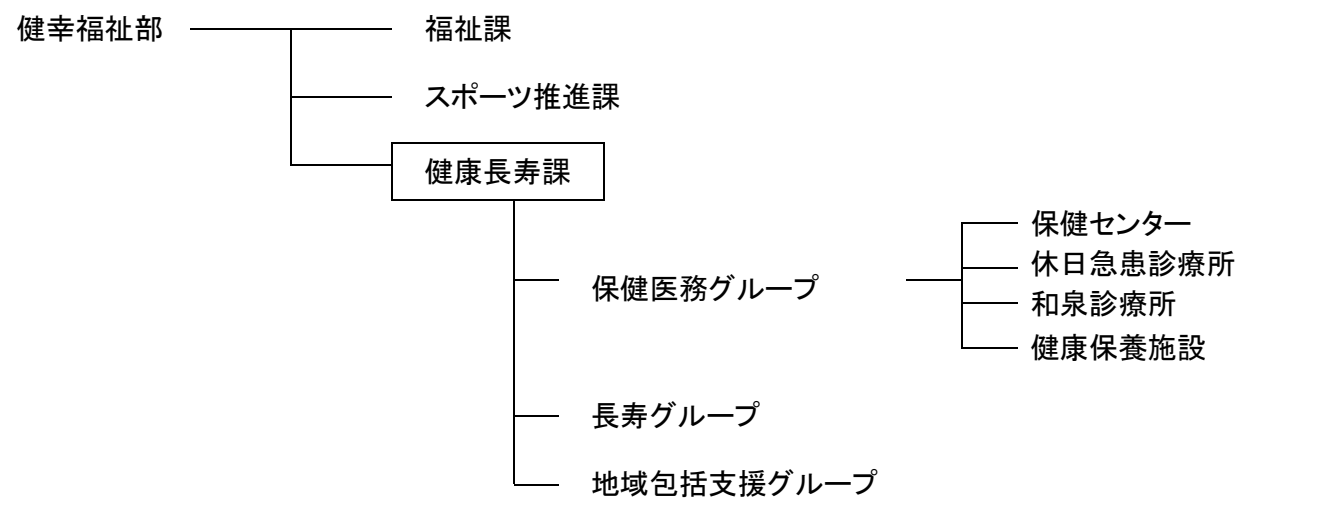
	新型インフルエンザ等対策行動計画の策定	
平成26年 (2014年)	65歳以上の市民のあっ宝んど利用料金を、9月1日より600円から500円に減額	医療・介護総合確保推進法 制定
27年	がん検診で対象者を40歳以上の全市民に拡大 育児相談で、福井県助産師会の協力で助産師による母乳相談を開始	
28年	胃がん検診に内視鏡検査を導入 胃がんリスク検査(ピロリ菌抗体検査・ペプシノゲン検査)を開始 乳がん検診視触診廃止 越前おおの健康づくり計画「第3次健康おおの21」を策定 和泉診療所医師住宅増改築 第3次健康おおの21策定	
29年	就学前までの定期予防接種の予診票綴を作成し平成29年4月生まれ以降の対象者に配布 「推定筋肉量測定」を「健康プラスデー」として試食・運動講座2回に内容を充実 休日急患診療所における災害時の「救護所開設訓練」について消防署と連携により実施 子育て世代包括支援センターを開設し、福祉こども課と連携し、保健師や保育士が相談事業等を実施 健康増進事業の「機能訓練」が介護保険特別会計の介護予防地域支援事業の総合事業として「元気づくり体操クラブ」に変更	
30年	「健康プラスデー」の参加者に生活機能改善機器(カラオケ)を活用した健康講座(カラリハ)を開始 「元気づくり体操クラブ」に健康サポーターが協力し活動開始 保育所等巡回発達相談で、大野市児童デイサービス職員派遣 休日急患診療所として総合防災訓練に参加し、福井勝山総合病院のDMATと協力して災害時の救護所開設訓練を実施 3歳児健診において、スポットビジョンクリーナー(SVS)視機能検査機器を用いた、弱視等の検査を実施(12月～)	健康増進法改正 (受動喫煙防止法)
令和元年	健康づくりポイント事業の開始 健康ハッピータイム(健康づくりミニ講座と生活機能改善機器を用いた運動講座)の開始 ラジオ体操講習会の開催 フレイルサポーター養成講座の開催 野菜の摂取量アップのための野菜(831)の日キャンペーンの開始 結の故郷健康・食守フェスタの開催【農業林業振興課、生涯学習課(スポーツ振興室)、健康長寿課】 全国健康保険協会福井支部との健康づくりの推進に向けた包括的連携協定式(令和元年7月19日) 大塚製薬株式会社名古屋支店との健康づくりに関する包括連携協定締結(令和2年3月30日) 7月より希望される方に対し、2歳児健診(発達検査・発達相談)を実施 令和2年2月より妊婦情報事前登録制度を開始	

令和2年 (2020年)	希望する市民への布製マスクを配布(新型コロナウイルス感染拡大予防) 母乳外来受診に係る費用助成を開始 産後健診に係る費用助成を開始 新生児聴覚検査に係る費用助成を開始 幼児健診時に歯科衛生士による歯磨き指導(年12回)を実施 3歳児健診時に歯科医師によるフッ素塗布(年12回)を実施 小、中学生に対し、インフルエンザ予防接種費用の助成を開始 健康づくりポイント事業がおおのヘルスウォーキングプログラムに移行 明治安田生命保険相互会社と健康づくりに関する包括連携協定締結(令和3年2月17日) 休日急患診療所の土曜日深夜待機を廃止	
3年	新型コロナワクチン接種開始(臨時接種) 「おおのヘルスウォーキングプログラム 2021」を兵庫県西脇市、京都府南丹市、岩手県金ヶ崎町と共同で実施 多胎妊産婦相談会の実施 1歳6か月児健診時に歯科医師によるフッ素塗布(年12回)を開始 第4次健幸おおの21策定 健康ハッピータイムの廃止 カラリハの廃止 大野市保健推進員の廃止	
4年	出産・育児スタート応援事業を拡充(妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施) 「おおのヘルスウォーキングプログラム 2022」を兵庫県西脇市、京都府南丹市、岩手県金ヶ崎町と共同で実施(2年目) 休日急患診療所・和泉診療所にてオンライン資格確認を開始 和泉診療所にてオンライン資格確認を開始	
5年	能登半島地震の被災地に保健師2名、管理栄養士1名を派遣 9月に保健センターにて乳幼児身体発育調査を実施 出産・子育て応援給付金の支給方法を現金のみからデジタル地域通貨を追加(10月支給分から) 「おおのヘルスウォーキングプログラム 2023」を兵庫県西脇市、京都府南丹市、岩手県金ヶ崎町と共同で実施(3年目) 5月13日から休日急患診療所にて新型コロナウイルス感染症患者の診療を開始 和泉診療所の歯科診療を11月末で廃止	こども基本法施行
6年	歯周疾患検診を開始 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を開始 大野市熱中症健康危機対応マニュアルを作成。クーリングシェルターに公共施設12箇所、民間の商業施設6箇所を指定 こども家庭センターをこども支援課内に設置 「おおのヘルスウォーキングプログラム 2024」を兵庫県西脇市、京都府南丹市、岩手県金ヶ崎町と共同で実施(4年目)	

2 機構・予算

—令和7年度—

(令和7年4月1日現在)



課		グループ	
課長 兼 所長 1人	保健医務 担当 課長補佐 1人	保健医務グループ(保健センター兼務)	企画主査 2人 主任保健師 2人 主査 1人 保健師 2人 主事 2人 管理栄養士(会計年度任用職員) 1人 事務補助(会計年度任用職員) 1人
		休日急患診療所(保健センター兼務)	看護師(会計年度任用職員) 5人 医療事務(会計年度任用職員) 2人
	所長(内科医師) 1人	和泉診療所	指導看護師 1人 主査 1人 主任看護師 1人
	長寿 担当 課長補佐 1人	長寿グループ	主査 2人 主任社会福祉士 1人 主事 1人 介護認定調査員(会計年度任用職員) 3人
	地域包括 支援 担当 課長補佐 1人	地域包括支援グループ (在宅医療相談支援センター) (地域包括支援センター)	企画主査 1人 主任社会福祉士 1人 主任保健師 1人 看護師 1人 介護支援専門員(会計年度任用職員) 2人 認知症地域支援推進員(会計年度任用職員) 1人 在宅医療コーディネーター(会計年度任用職員) 1人

令和7年度歳出予算額【当初】		(単位:千円)
会計区分	費 目	金 額
一般会計	保健衛生総務費	61, 071
	予防費	189, 556
	健康増進費	118, 746
	休日急患診療所費	108, 799
	健康保養施設費	45, 227
	計	523, 399
和泉診療所事業特別会計	一般管理費	48, 224
	医業費	21, 118
	元金	4, 076
	利子	75
	予備費	200
	計	73, 693



保健・医療・福祉サービス拠点施設:結とぴあ

3 医 療

1)医療施設数

医療施設数	病院	4
	一般診療所	22
	歯科診療所	9
病床数	病院	176
	一般診療所	19
	歯科診療所	0

R6. 3. 31現在

2)医療従事者数

医療従事者数（人）	医師	27
	歯科医師	14
	薬剤師	33
	保健師	22
	助産師	1
	看護師	134
	准看護師	125

R4. 12. 31現在

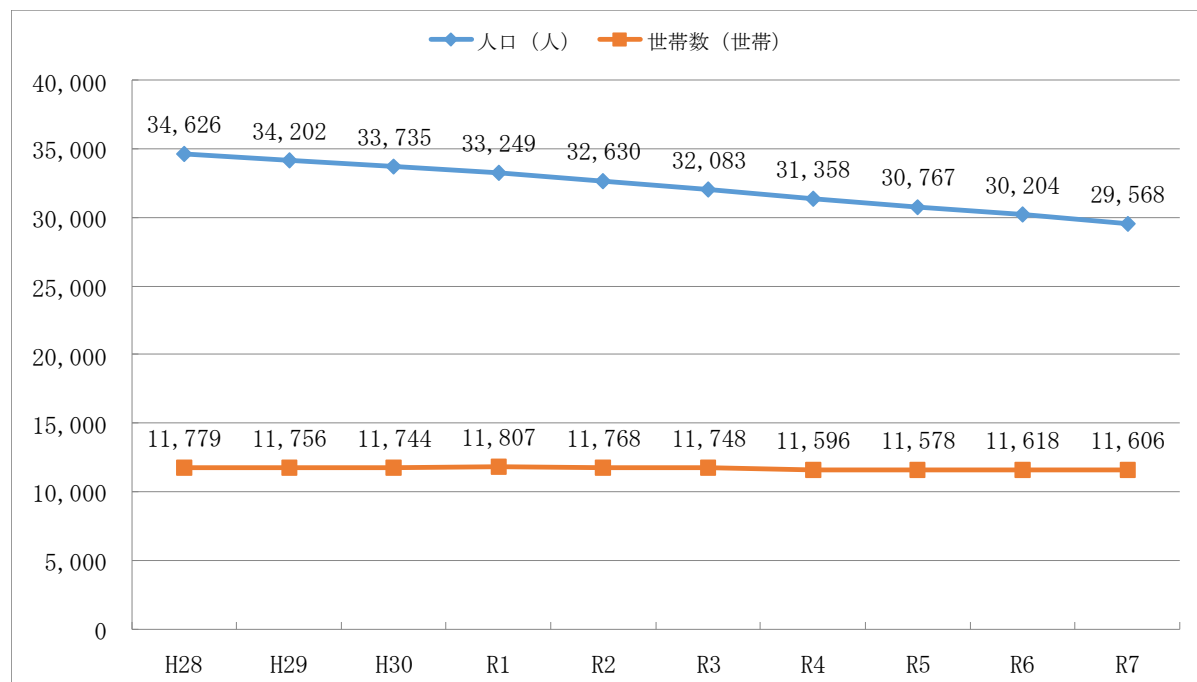
※ 奥越健康福祉センター調べ

4 人 口 動 態

1)大野市の総人口

(1)人口の推移(外国人登録者数含む)

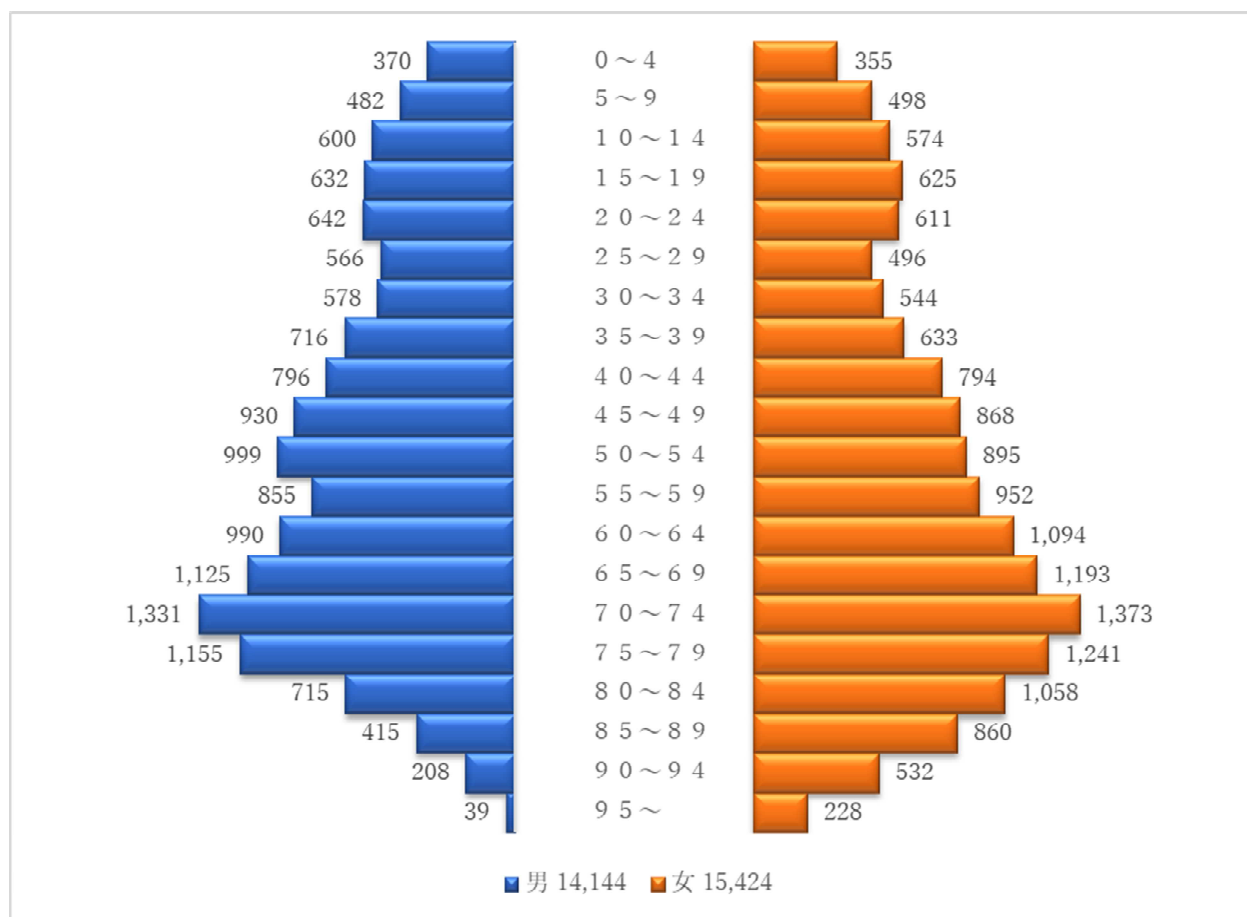
(各年4月1日現在)



(2)人口ピラミッド

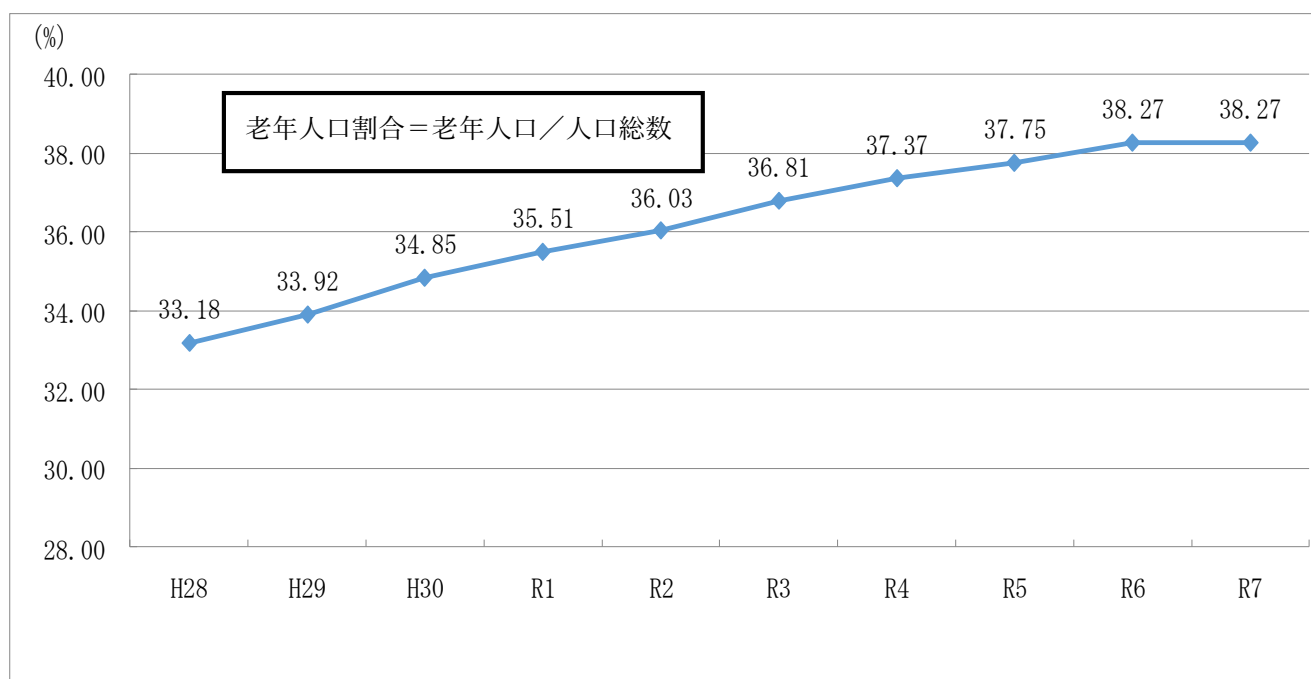
令和7年4月1日現在

人口 29,568人



(3) 老年人口割合 (65歳以上の割合)

(外国人登録者数を含む)



2)人口動態統計

区分		死 亡		出 生		乳 児 死 亡		死 産	
		数 (人)	率 (%)	数 (人)	率 (%)	数 (人)	率 (%)	数 (人)	率(%)
大野市	26年	450	13.6	222	6.7	0	0.0	4	17.7
	27年	498	15.0	215	6.5	0	0.0	3	13.8
	28年	504	15.6	205	6.3	0	0.0	5	15.5
	29年	507	15.9	198	6.2	0	0.0	2	10.0
	30年	481	15.3	192	6.1	0	0.0	3	15.4
	元年	561	18.2	160	5.2	0	0.0	4	24.4
	2年	457	14.6	190	6.1	1	5.3	4	20.6
	3年	540	17.9	156	5.2	0	0.0	4	25.0
	4年	575	19.5	146	4.9	0	0.0	4	26.7
	5年	543	18.8	110	3.8	1	9.1	1	9.0
福井県	26年	8,817	11.3	6,166	7.9	12	1.9	161	25.4
	27年	8,971	11.5	6,230	8.0	11	1.8	147	23.1
	28年	9,228	11.9	6,112	7.9	16	2.6	146	23.3
	29年	9,347	12.2	5,856	7.6	11	1.9	107	17.9
	30年	9,221	12.1	5,826	7.6	8	1.4	128	21.5
	元年	9,593	12.7	5,307	7.0	12	2.3	120	22.1
	2年	9,286	12.1	5,313	6.9	24	4.5	93	17.2
	3年	9,721	13.0	5,223	7.0	6	1.1	103	19.3
	4年	10,519	14.3	4,861	6.6	9	1.9	90	18.2
	5年	10,426	14.3	4,563	6.3	11	2.4	103	22.1
全 国	26年	1,273,004	10.1	1,003,539	8.0	2,080	2.1	23,524	22.9
	27年	1,290,444	10.3	1,005,677	8.0	1,916	1.9	22,617	22.0
	28年	1,307,748	10.5	976,978	7.8	1,928	2.0	20,934	21.0
	29年	1,340,397	10.8	946,065	7.6	1,761	1.9	20,358	21.1
	30年	1,362,470	11.0	918,400	7.4	1,748	1.9	19,614	20.9
	元年	1,381,093	11.2	865,239	7.0	1,654	1.9	19,454	22.0
	2年	1,372,755	11.1	840,835	6.8	1,512	1.8	17,278	20.1
	3年	1,439,856	11.7	811,622	6.6	1,399	1.7	16,277	19.7
	4年	1,569,050	12.9	770,759	6.3	1,356	1.8	15,179	19.3
	5年	1,576,016	13.0	727,288	6.0	1,326	1.8	15,534	20.9

※福井県ホームページ・地域福祉課・統計資料(第2・3表人口動態実数及び率)より



(注) 死亡・出生率:人口1,000人対

乳児死亡率:出生1,000人対

死産率:出産(出生+死産)1,000人対

5 疾病統計(国保データベースシステム(KDB)より令和6年5月分のデータを抽出)

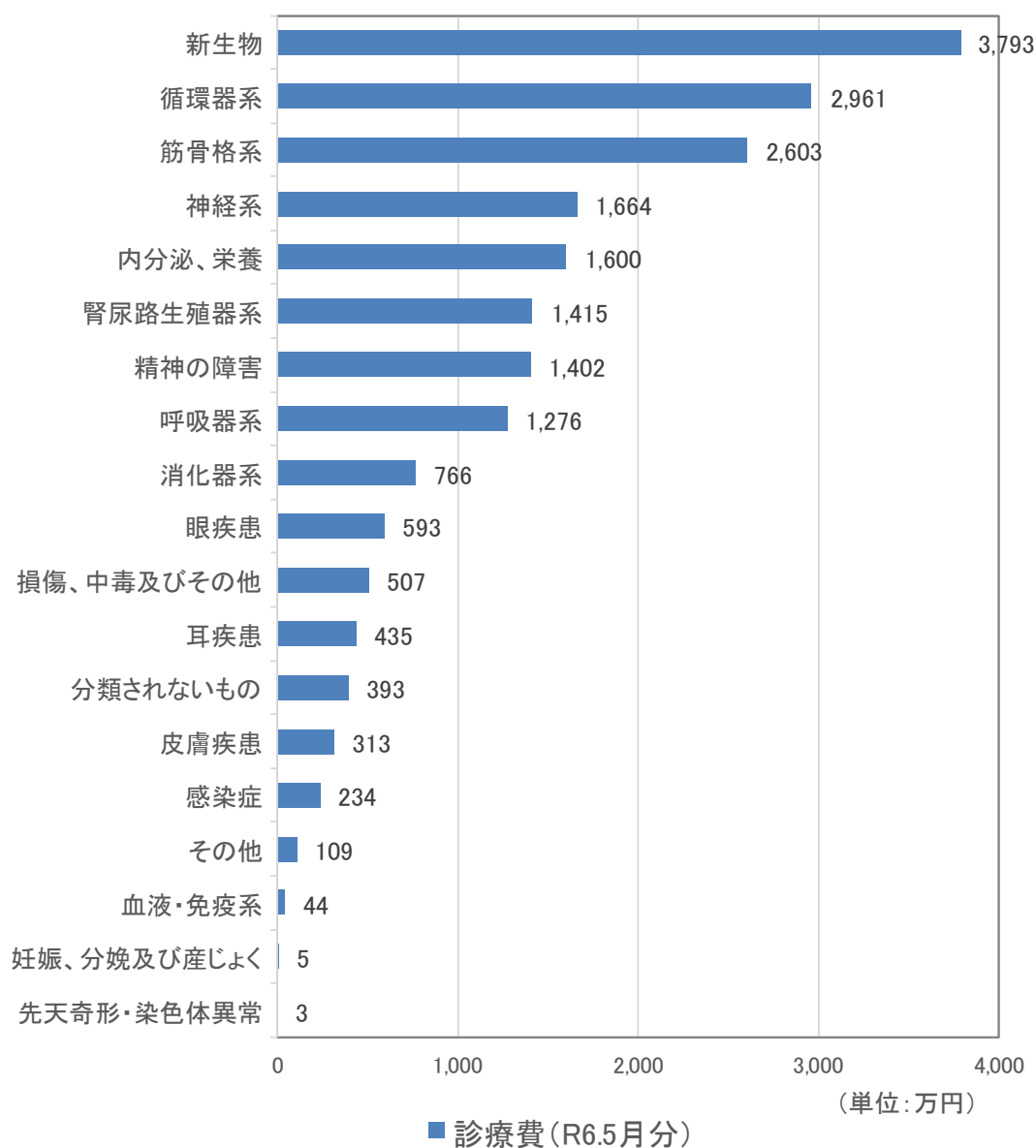
1)国民健康保険加入者

(1)疾病分類別診療費

令和6年5月末時点での国民健康保険加入者5,708人。

診療費総額は、約2億116万円となっている。

疾病分類別にみると、新生物の診療費が約3,793万円で最も高額となり、次いで循環器系の約2,961万円が続く。

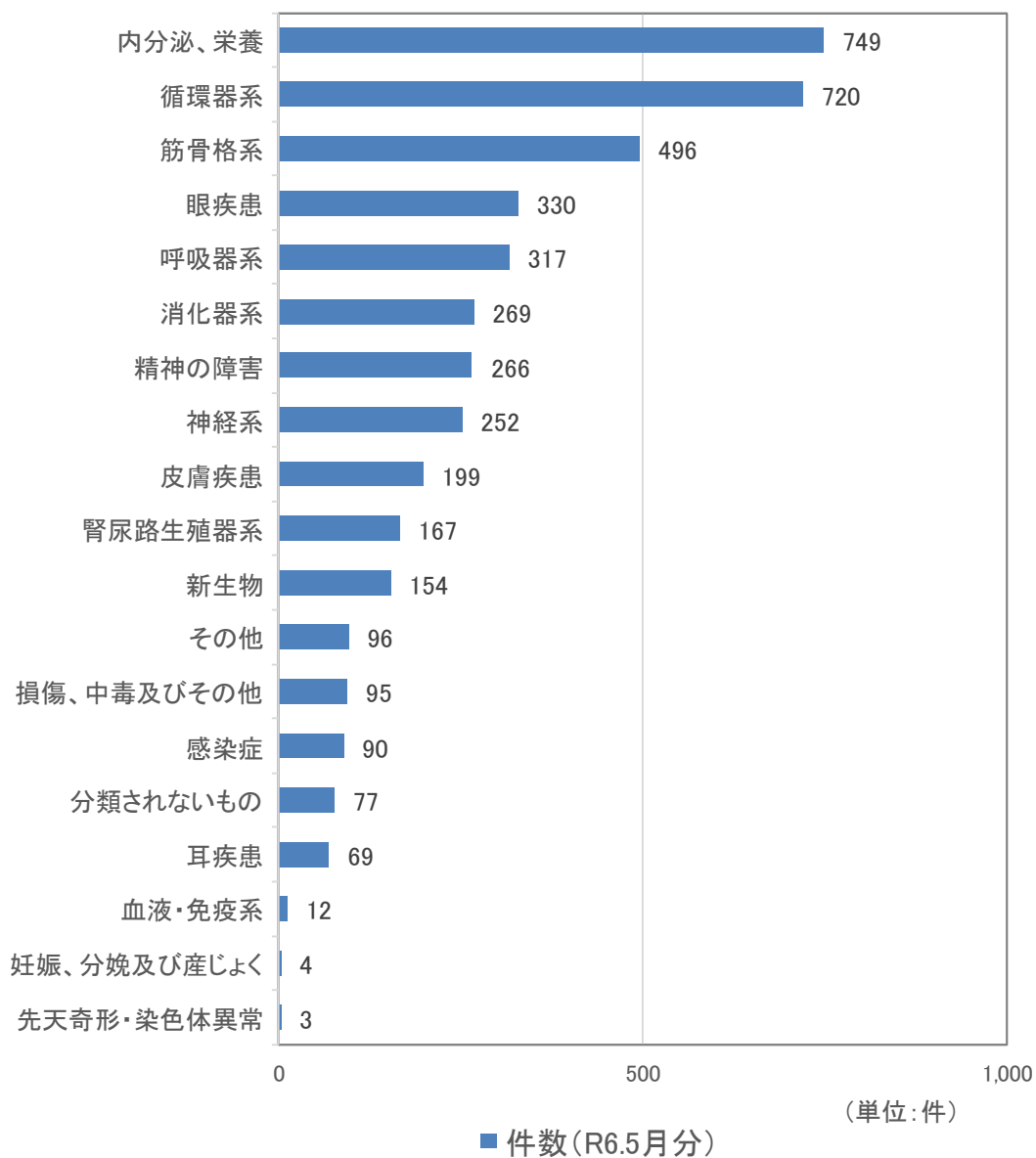


(2) 疾病分類別件数

総診療件数は、4,365件である。

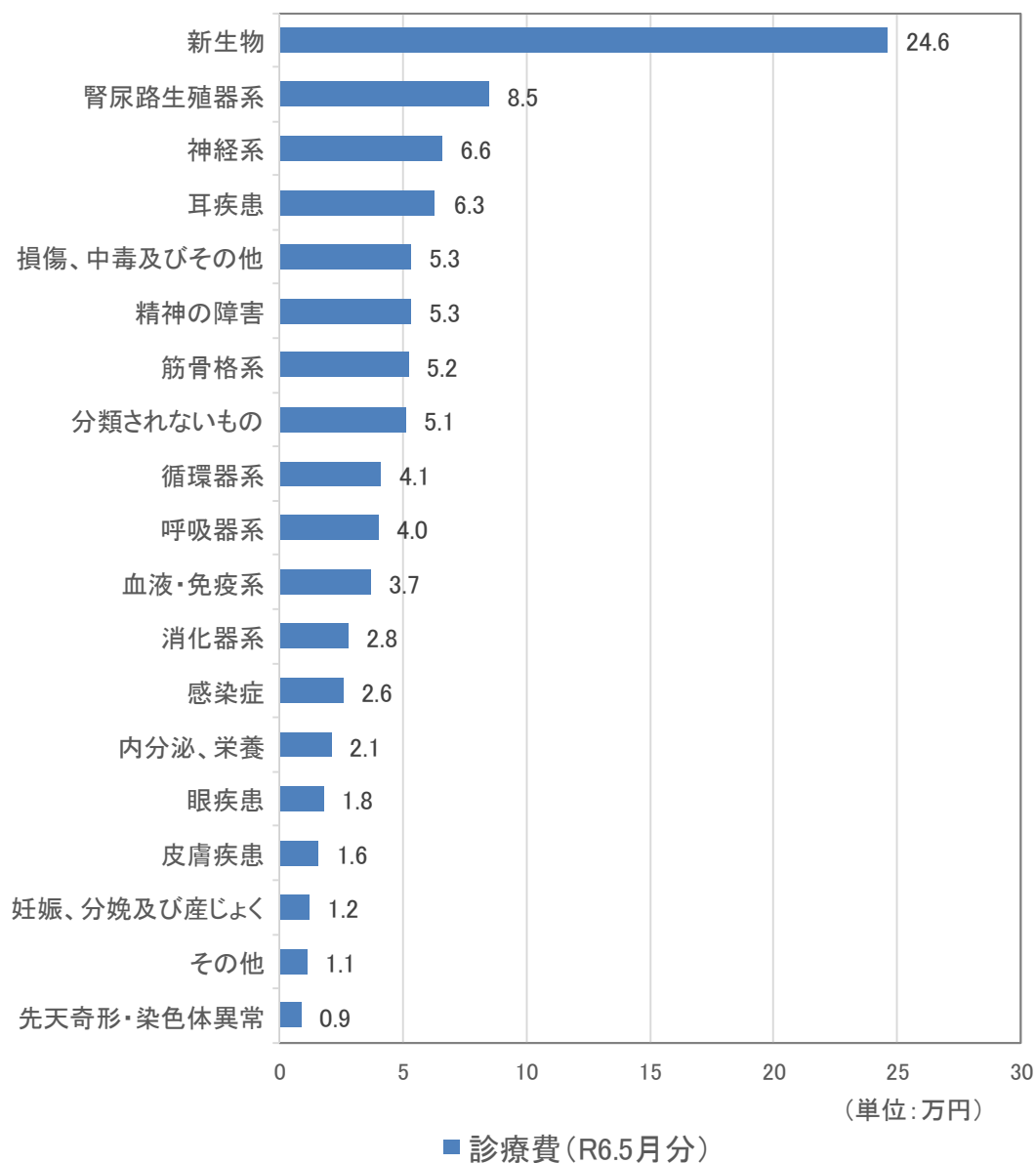
うち、内分泌、栄養は749件で最も多い。

次いで、循環器系が720件、筋骨格系が496件と続く。



(3) 疾病別1件あたり診療費

新生物にかかる1件あたりの診療費が、約24.6万円と最も高額である。
次いで、腎尿路生殖器系が約8.5万円、神経系が約6.6万円となっている。



2]後期高齢者

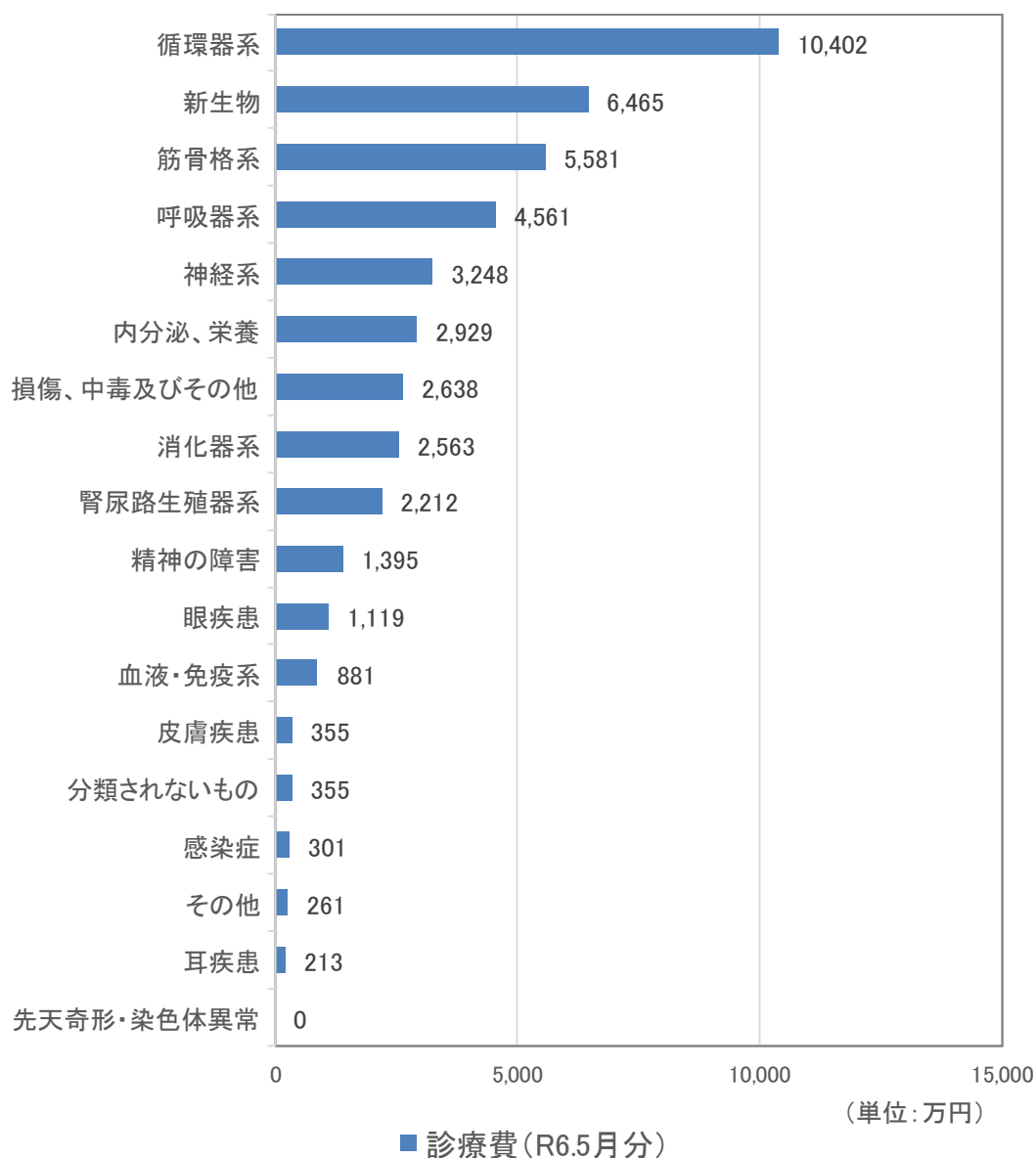
(1)疾病分類別診療費

令和6年5月末時点での後期高齢者医療保険加入者6,308人。

診療費総額は、約4億5,479万円である。

疾病分類別にみると、循環器系の診療費が約1億402万円で最も突出している。

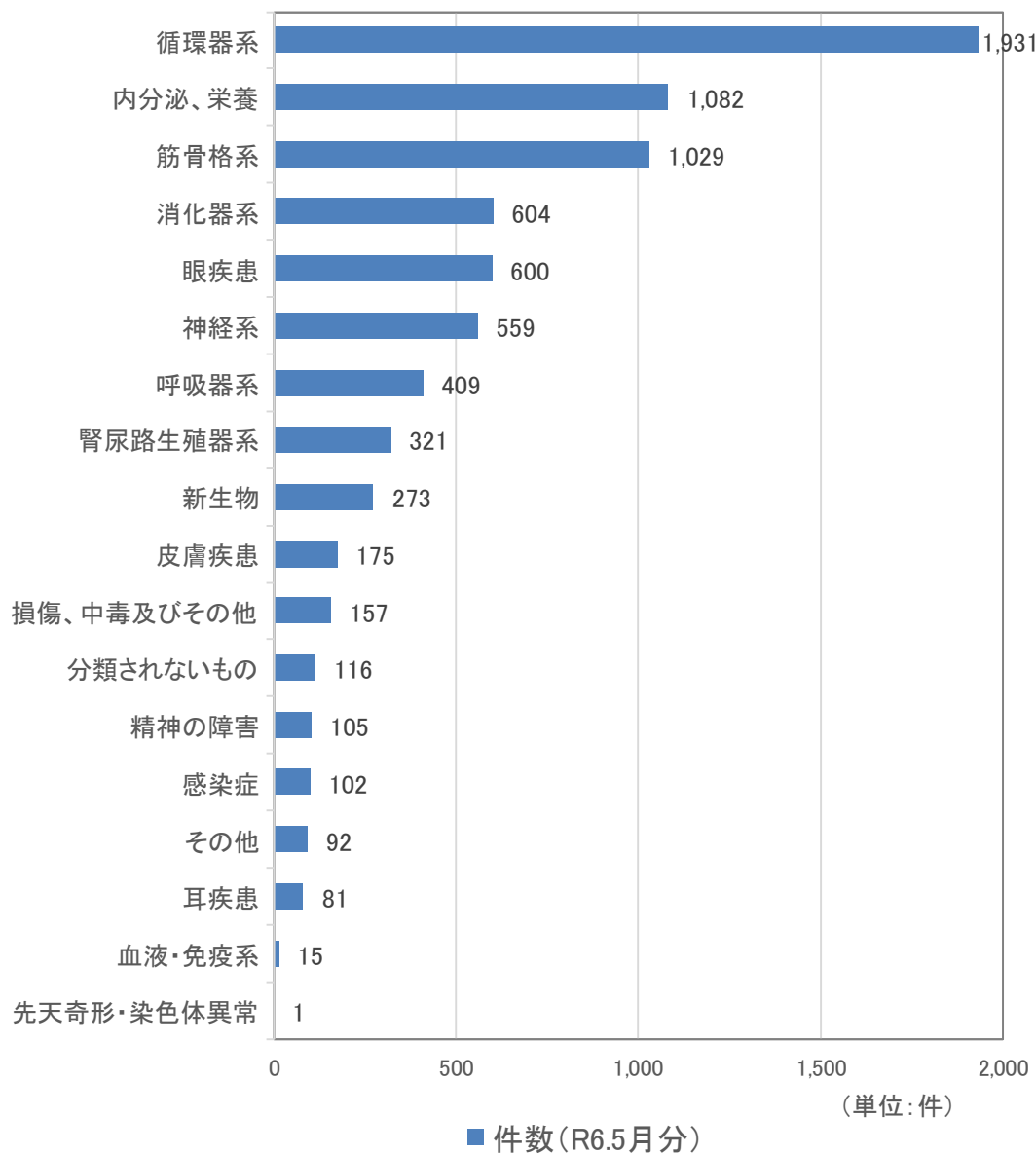
次いで、新生物が約6,465万円、筋骨格系が約5,581万円である。



(2) 疾病分類別件数

総診療件数は、7,652件である。

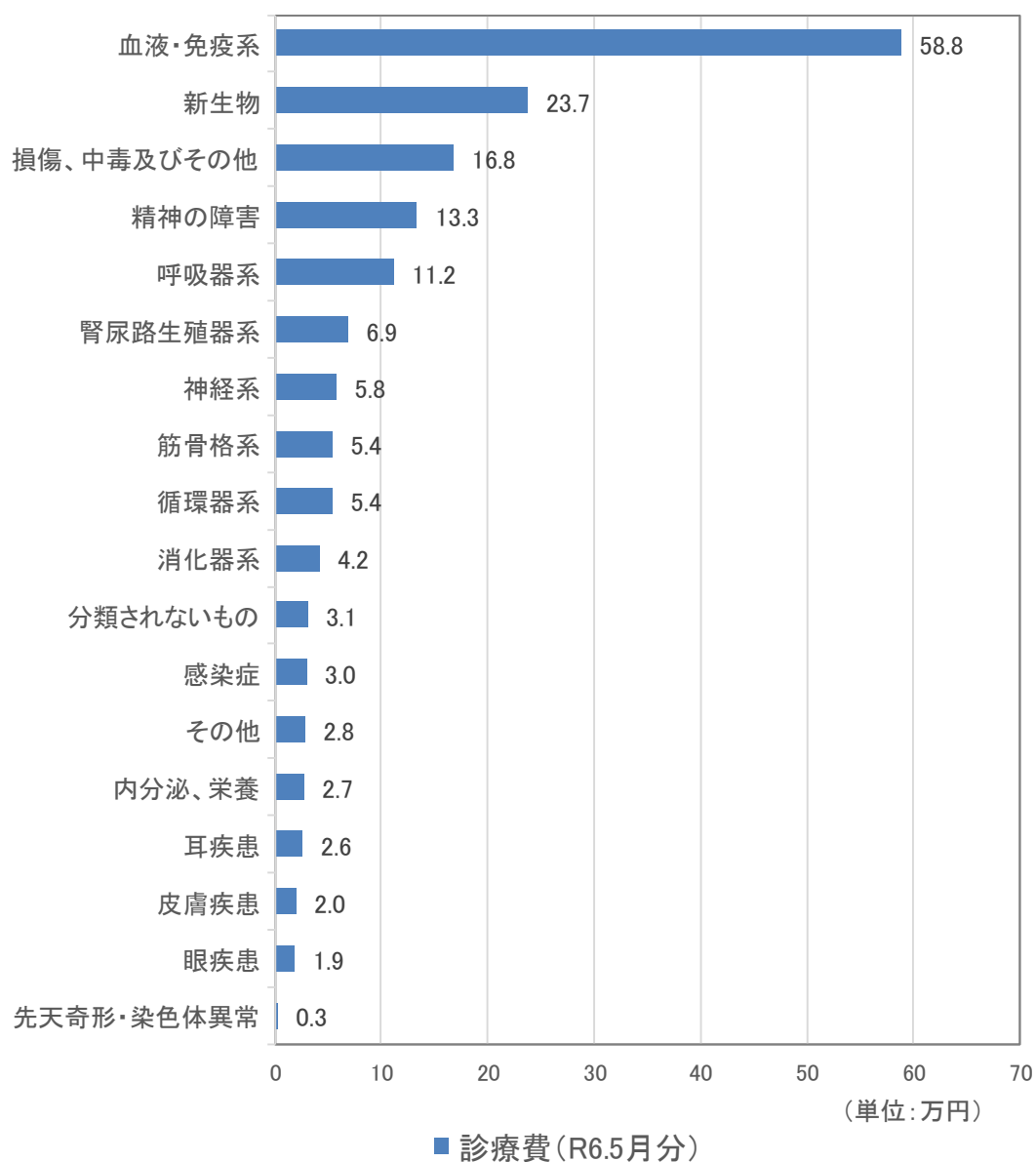
うち、循環器系の件数が1,931件で最も突出している。



(3) 疾病別1件あたり診療費

血液・免疫系が約58.8万円と最も多い。

次いで、新生物が約23.7万円で、損傷、中毒及びその他が約16.8万円と続く。



6 大野市保健対策推進協議会

【大野市保健対策推進協議会】

大野市保健対策推進協議会設置規程に基づき設置している。

協議会では、市が実施する各種健康診査、健康相談、健康栄養相談、食生活改善等自主組織の育成、健康教育等住民の健康づくりの方策等について体系的、総合的に調査審議する。

【関係機関】

大野市医師会・大野市歯科医師会・奥越健康福祉センター・大野市薬剤師会・大野市区長連合会・大野市小中学校校長会・大野商工会議所・大野市老人クラブ連合会・JA福井県女性部テラル支部・大野市食生活改善推進員連絡協議会

【協議内容】

令和6年8月22日(木)開催

(主な協議内容)

- ・令和5年度健幸おおの21推進項目の取組状況について
- ・令和5年度保健事業実施状況について
- ・令和6年度おおのヘルスウォーキングプログラム事業について
- ・令和6年度歯周疾患検診について

7 栄養改善事業



1) 食生活改善推進員の活動

令和6年度の推進員数は60名。一般の住民を対象とし、調理実習をメインとした講習会を開催している。

(1) 食生活改善推進員地区研修会

テーマを設定し、推進員対象の研修会を行い、今後の活動に必要な知識を習得する。

テーマ	実施地区	回数(回)	人数(人)	実施場所
緑黄色野菜	阪谷・富田 (合同)	1	11	富田公民館
	上庄	1	7	上庄公民館
	下庄	1	10	下庄公民館
	大野・小山・乾側	1	7	結とびあ
合 計	5地区	4	35	

(2) 食生活改善推進員による地区活動

研修会を基に推進員がリーダーとなり、地域で講習会を実施している。

テーマ	実施地区	回数(回)	人数(人)	実施場所
緑黄色野菜	阪谷	2	34	阪谷公民館
	富田	2	30	富田公民館、下唯野集落センター
	上庄	1	8	上庄公民館
	下庄	2	27	北大野集会所、中荒井集会所
	大野・小山・乾側	2	28	結とびあ
合 計	5地区	9	127	

(3) その他の活動

食生活改善推進員は、その他にも食生活改善のための多彩なボランティア活動を展開している。

【主な活動】

市との連携事業	その他の事業	
・健康ランチバイキング ・ヘルスメイト自主研修会 ・調理技術向上研修会 ・各地区まつり ・食守フェスタ ・健康プラスデー健康料理試食提供	・おやこの食育教室 ・子ども食育教室 ・事業所サポート事業 ・母子栄養強化リーダー研修会 ・食と農の博覧会	・伝承料理普及事業 ・災害時の食事支援 ・健康寿命延伸事業 ・きらめきフェスティバル ・福祉ふれあいまつり - など

8 特定健康診査・特定保健指導事業

1) 特定健康診査

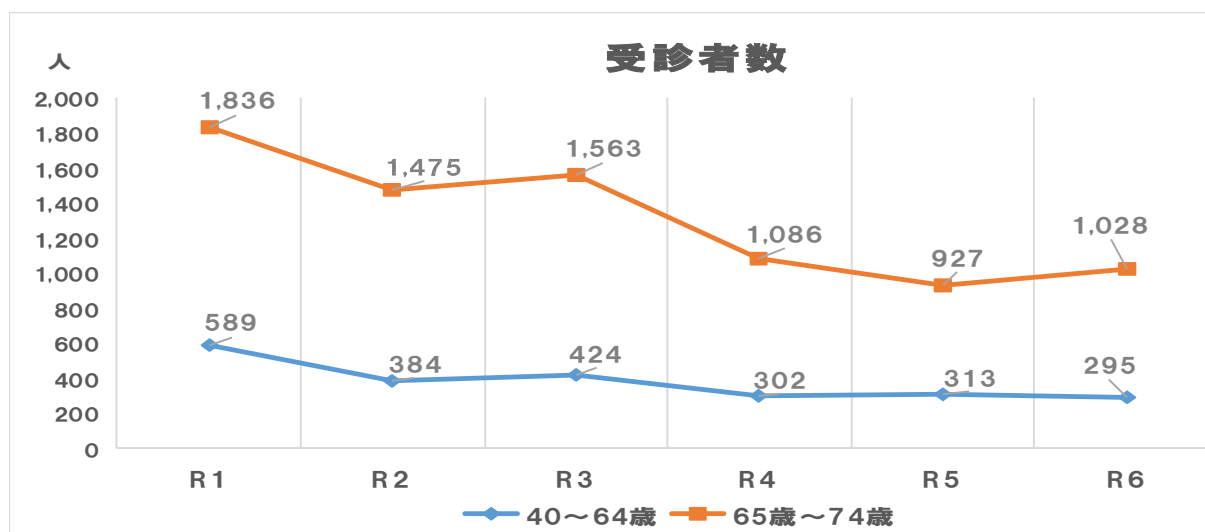
「高齢者の医療の確保に関する法律」の施行に伴い、平成20年度より、40～74歳の大野市国民健康保険の被保険者を対象に特定健康診査・特定保健指導を開始した。

また、平成23年度からは集団健診に加え個別健診も導入している。令和2年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響で受診率が低下したが、直近の状況では回復傾向である。

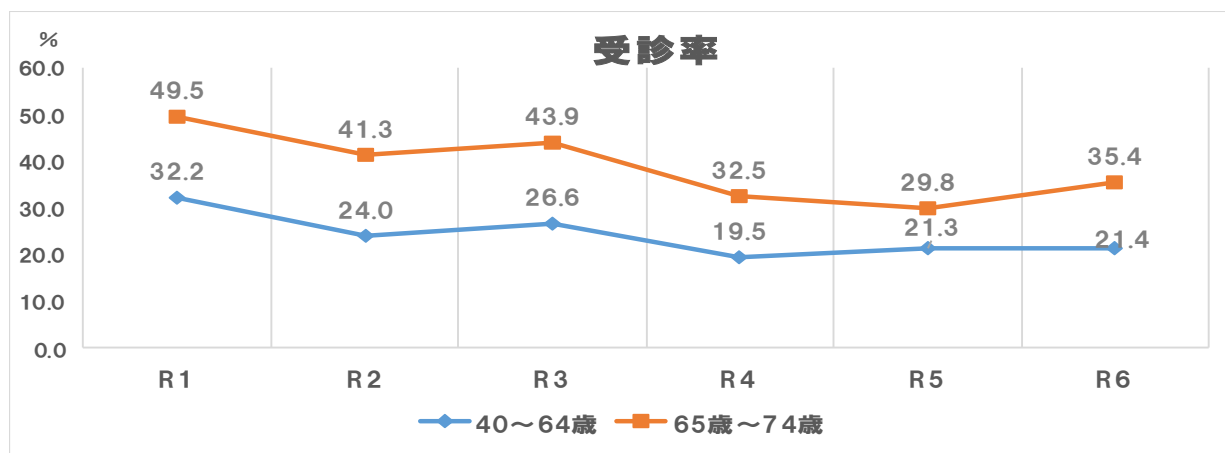
(R7. 5月時点)

年	受診者数 (人)			対象者人数		
	40～64 歳	65～74 歳	合計	40～64 歳	65～74 歳	合計
R1	589	1,836	2,425	1,827	3,709	5,536
R2	384	1,475	1,859	1,602	3,574	5,176
R3	424	1,563	1,987	1,591	3,563	5,154
R4	302	1,086	1,388	1,551	3,341	4,892
R5	313	927	1,240	1,470	3,111	4,581
R6	295	1,028	1,323	1,379	2,904	4,283

※国への法定報告の数値とは異なります



受診率 (%)			
年	40～64 歳	65～74 歳	合計
R1	32.2	49.5	43.8
R2	24.0	41.3	35.9
R3	26.6	43.9	38.6
R4	19.5	32.5	28.4
R5	21.3	29.8	27.1
R6	21.4	35.4	30.9

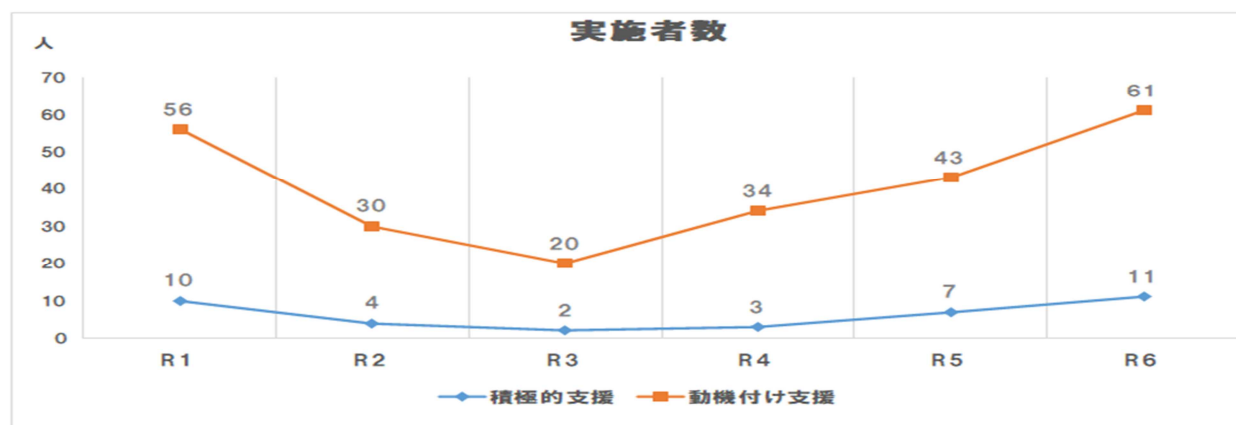


2) 特定保健指導

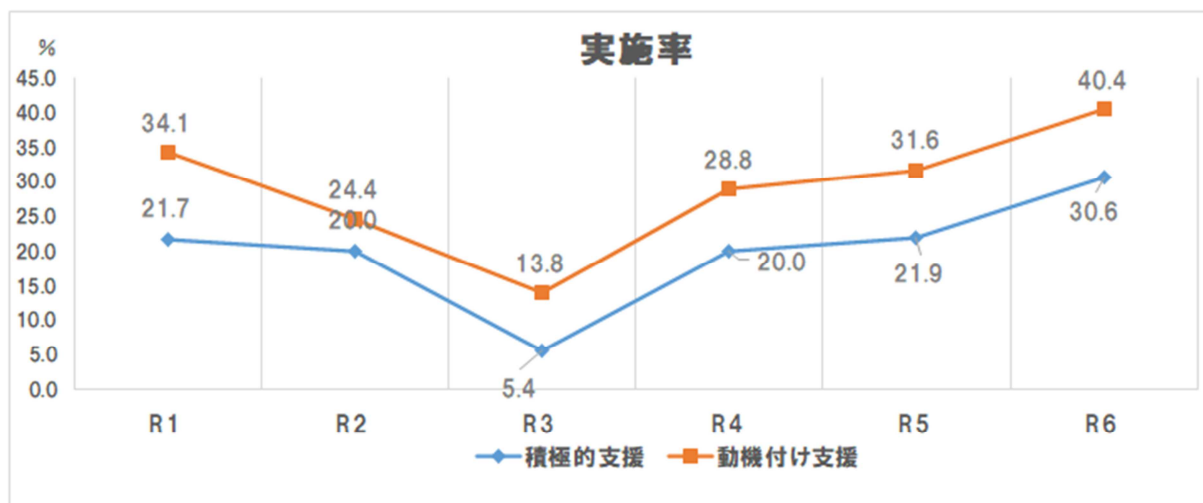
特定健康診査の結果から、受診者全員を保健指導の必要性ごとに「情報提供」「動機付け支援」「積極的支援」の3つに区分(階層化)。「動機付け支援」および「積極的支援」の該当者から医療を要する者を除き、特定保健指導を実施した。(R7. 5月時点)

年	実施者数 (人)			対象者数		
	積極的支援	動機付け支援	合計	積極的支援	動機付け支援	合計
R1	10	56	66	46	164	210
R2	4	30	34	20	123	143
R3	2	20	22	37	145	182
R4	3	34	37	15	118	133
R5	7	43	50	32	136	168
R6	11	61	72	36	151	187

※国への法定報告の数値とは異なります



年	実施率 (%)		
	積極的支援	動機付け支援	合計
R1	21.7	34.1	31.4
R2	20.0	24.4	23.8
R3	5.4	13.8	12.1
R4	20.0	28.8	27.8
R5	21.9	31.6	29.8
R6	30.6	40.4	38.5



3)生活習慣病健診・後期高齢者健診

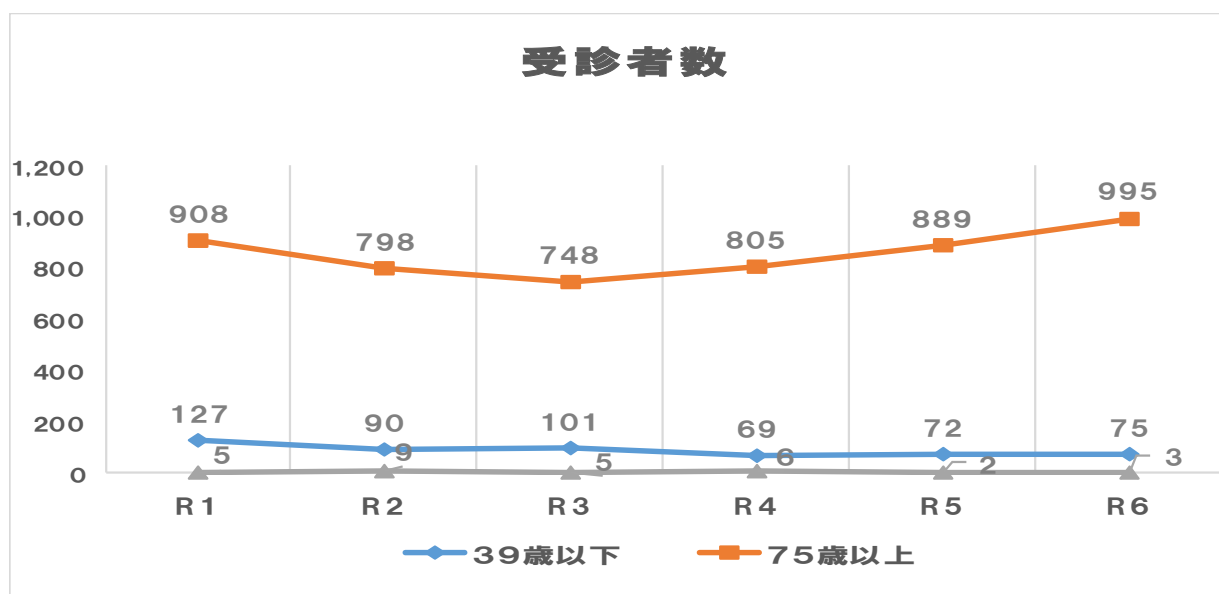
若年からの健康管理として39歳以下の希望者に対し生活習慣病健診を実施した。

また、平成20年4月から後期高齢者医療制度の開始に伴い、75歳以上の生活習慣病健診は後期高齢者健康診査として実施している。

(R7. 5月時点)

年	受診者数 (人)			
	39歳以下	75歳以上	※その他	合計
R1	127	908	5	1,040
R2	90	798	9	897
R3	101	748	5	854
R4	69	805	6	880
R5	72	889	2	963
R6	75	995	3	1,073

※その他: 特定健診必須項目欠陥者・国保資格途中喪失



9 健康増進事業

1)健康教育

項目	講座名等	開催回数 (回)	実人数 (人)	延人数 (人)	従事者延人数(人)				
					医師・ 歯科医師	保健師	管理 栄養士	その他学 生含む	計
市主催分	健康プラスデー (軽体操講座)	13	95	290	0	13	12	3	28
	血管みえるみえる講座	6	71	125	0	16	9	9	34
	糖尿病予防教室	0	0	0	0	0	0	0	0
	禁煙支援	0	0	0	0	0	0	0	0
団体からの依頼分		3	132	132	0	4	0	0	4
合 計		22	298	547	0	33	21	12	66

2)健康相談

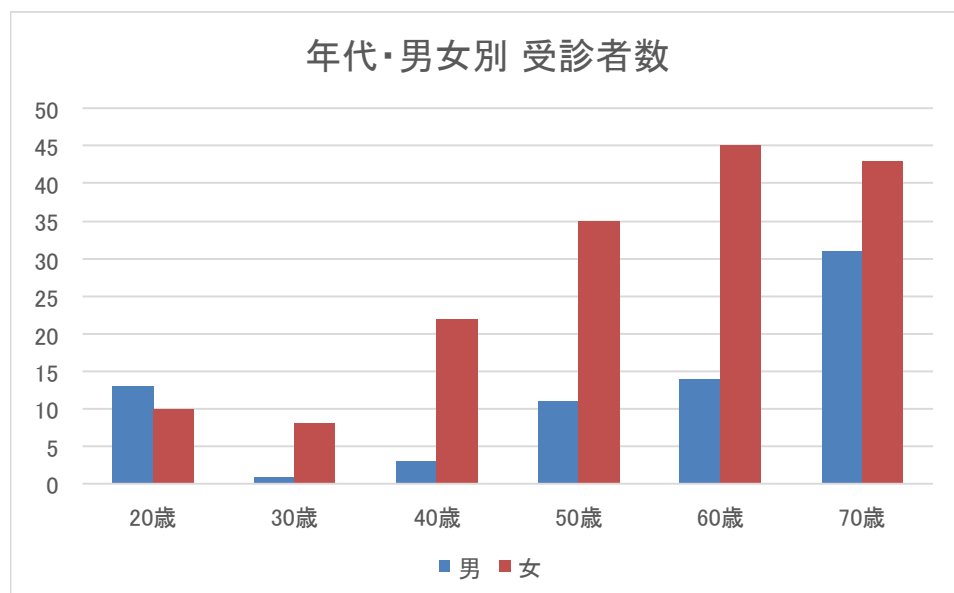
内 容		実施回数 (回)	被指導 延人数 (人)	従事者延人数(人)					
				歯 科 衛 生 士	保 健 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	そ の 他	計
重点施策	歯科相談	12	251	24	0	0	0	0	24
総合相談	健康栄養相談	12	7	0	5	0	3	0	8
	健康プラスデー	12	619	0	12	0	12	0	24
	電話相談	369	369	0	264	0	30	75	369
	団体依頼分	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		405	1,246	24	281	0	45	75	425

3) 歯周疾患検診(個別)

※対象者は、20、30、40、50、60、70 歳の市民

年齢別	対象者数(人)		受診者数(人)		受診率(%)	
	男	女	男	女	男	女
20 歳	144	133	13	10	9	7.5
30 歳	103	110	1	8	1	7.3
40 歳	159	162	3	22	1.9	13.6
50 歳	192	178	11	35	5.7	19.7
60 歳	218	221	14	45	6.4	20.4
70 歳	232	277	31	43	13.4	15.5
合計	1,048	1,081	73	163	6.9	15.0

受診率(全体) 11%



4)各種がん検診

(1)肺がん検診

1)受診状況

対象者人数	受診者(40歳以上)			
	総受診者数	集団	個別	対象者に対する割合
10,195	2,566	1,644	922	25.2%

※対象者数については、R2年度の国勢調査に基づき算定された人数を記載。(40歳以上の市民-職域対象者)

2)精密検査受診状況(令和5年度)※対象者数はH27年度の国勢調査に基づき算定された人数を記載

対象者人数	受診者(40歳以上)				所見なし		要精密検査人数	要精検率	精密検査受診者数	精密検査受診率
	総受診者数	集団	個別	対象者に対する割合	人数	率				
10,195	2,483	1,678	805	24.4%	2,340	94.2%	143	5.8%	104	72.7%

3)精密検査結果(令和5年度)

内容	人数	内容	人数
肺がん	1	肺結核	0
肺がん疑い(GGN 以外)	2	非結核性抗酸菌症	3
肺がん疑い(GGN)	3	その他の炎症	25
転移性肺腫瘍	0	その他	16
胸腔内その他の悪性腫瘍	0	異常なし	52
胸腔内その他の良性腫瘍	2	合計	104

4)受診状況(喀痰検査)

喀痰配布者数	受診数	受診率	所見なし		要精密検査人数	要精検率	精密検査受診者数	精密検査受診率	検体不適当要再検
			人数	率					
27	23	85.2%	23	100.0	0	0	0	0	0

※集団のみ ※受診者のうち 50 歳以上の高危険群は 12 人

(2)胃がん検診

1)受診状況

対象者人数	受診者(40歳以上)								
	総受診者数(A)	集団	個別(内視鏡)	個別(透視)	対象者に対する割合	前年度の受診者数(B)	2年連続受診者数(C)	A+B-C(D)	受診率(D)/R5対象数
9,797	978	465	500	13	10.0%	970	0	1,948	19.9%

※対象者数については、R2年度の国勢調査に基づき算定された人数を記載。(40歳以上の市民-職域対象者)

※H28年度から50歳以上個別検診で内視鏡が選択できるようになった。※H29年度から隔年受診に変更した

※受診率=((前年度の受診者数)+(当該年度の受診者数)-(前年度および当該年度における2年連続受診者数))/(当該年度の対象者数)×100

2)精密検査受診状況(令和5年度)※対象者数はH27年の国勢調査に基づき算定された人数を記載

対象者人数	受診者(40歳以上)					所見なし		要精密検査人数	要精検率	精密検査受診者数	精密検査受診率
	総受診者数	集団	個別(内視鏡)	個別(透視)	対象者に対する割合	人数	率				
9,797	896	444	430	19	9.1%	848	94.6%	48	5.4%	44	91.7%

3) 精密検査結果(令和5年度)

内容	人数	内容	人数	内容	人数
がん早期	1	胃潰瘍癒痕	0	胃・十二指腸癒痕	0
がん進行	0	十二指腸潰瘍	0	その他	33
ポリープ	6	十二指腸癒痕	1	異常なし	2
胃潰瘍	1	胃・十二指腸潰瘍	0	合計	44

(3)大腸がん検診

1)受診状況

対象者人数	受診者(40歳以上)			
	総受診者数	集団	個別	対象者に対する割合
10,195	2,285	1,413	872	22.4%

※対象者数については、R2年度の国勢調査に基づき算定された人数を記載。(40歳以上の市民-職域対象者)

2)精密検査受診状況(令和5年度) ※対象者数については、R2年度の国勢調査に基づき算定された人数を記載

対象者人数	受診者(40歳以上)				所見なし		要精密検査人数	要精検率	精密検査受診者数	精密検査受診率
	総受診者数	集団	個別	対象者に対する割合	人数	率				
10,195	2,263	1,533	730	22.2%	2,149	95.0%	114	5.0%	90	78.9%

3)精密検査結果(令和5年度)

内容	人数	内容	人数
がん早期	4	大腸炎	0
がん進行	5	痔	11
ポリープ腺腫	50	大腸憩室	6
ポリープ過形成	0	その他	3
ポリープその他	0	異常なし	11
合計			90

(4)子宮頸がん検診

1)受診状況

対象者人数	受診者(20歳以上)							
	総受診者数(A)	集団	個別	対象者に対する割合	前年度の受診者数(B)	2年連続受診者数(C)	A+B-C(D)	受診率(D)/R5対象数
6,616	831	416	415	12.6%	733	18	1,546	23.4%

※対象者数については、R2年度の国勢調査に基づき算定された人数を記載。(20歳以上の市民-職域対象者)

※妊婦健診における子宮がん検診受診者は含まない ※H29年度から隔年受診に変更した

※受診率=(前年度の受診者数)+(当該年度の受診者数)-(前年度および当該年度における2年連続受診者数)/(当該年度の対象者数)×100

2)精密検査受診状況(令和5年度) ※対象者数はR2年の国勢調査に基づき算定された人数を記載

対象者人数	受診者(20歳以上)				所見なし		要精密検査人数	要精検率	精密検査受診者数	精密検査受診率
	総受診者数	集団	個別	対象者に対する割合	人数	率				
6,616	733	371	362	11.1%	731	99.7%	2	0.3%	2	100.0%

3)精密検査結果(令和5年度)

内容		人数		
CIN3+ AIS		2		
CIN	1	0		
	2	0		
その他		0	合計	2

(5)乳がん検診

1)受診状況

対象者人数	受診者(40歳以上)							
	総受診者数 (A)	集団	個別	対象者に対する割合	前年度の 受診者数 (B)	2年連続 受診者数 (C)	A+B-C (D)	受診率 (D)/R5 対象数
6,190	820	543	277	13.2%	893	6	1,707	27.6%

※対象者数については、R2年度の国勢調査に基づき算定された人数を記載。(40歳以上の市民-職域対象者)

※受診率＝((前年度の受診者数)+(当該年度の受診者数)－(前年度および当該年度における2年連続受診者数))/(当該年度の対象者数)×100

2)精密検査受診状況(令和5年度) ※対象者数については、H27年度の国勢調査に基づき算定された人数を記載

対象者人数	受診者(40歳以上)				所見なし		要精密 検査 人数	要精検率	精密検査 受診者数	精密検査 受診率
	総受診者数	集団	個別	対象者に対する割合	人数	率				
6,190	893	640	253	14.4%	827	92.6%	66	7.4%	64	97.0%

3)精密検査結果 (令和5年度)

内容	人数
がん	5
乳腺症	11
繊維腺腫	7
その他	7
異常なし	34
合計	64

※乳がん検診は、視触診とX線(マンモグラフィ)の単独検診であり、隔年受診

(6)前立腺がん検査

前立腺がん検査は、50歳以上の男性を対象に平成19年度より集団検診にて実施した。血液PSA検査を実施している。平成29年度から市内協力医療機関で、令和元年度からは奥越地域の協力医療機関で個別検診も実施している。

1)受診状況

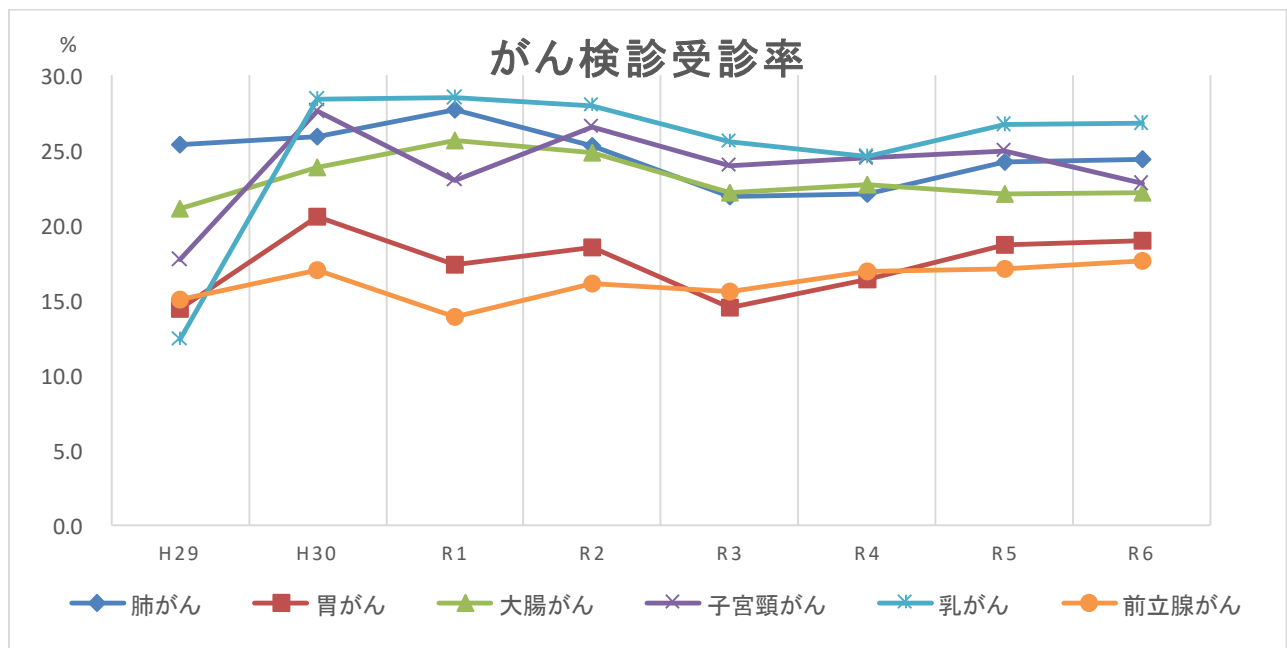
対象者 人数	総受診者数	集団	個別	対象者に対する割合	所見なし		所見あり	
					人数	率	要精検人数 (PSA4.0以上)	率
5,055	888	534	354	17.6%	838	94.4%	50	5.6%

※対象者数については、50歳以上の市民-市民税特別徴収者で算定

(7)各種がん検診受診率の推移

(%)

種類	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
肺がん	25.9	27.7	25.3	21.9	22.1	24.2	24.4	25.2
胃がん	20.6	17.4	18.5	14.5	16.4	18.7	19.0	19.9
大腸がん	23.9	25.7	24.9	22.2	22.7	22.1	22.2	22.4
子宮頸がん	27.6	23.0	26.6	24.0	24.5	24.8	22.8	23.4
乳がん	28.4	28.5	28.0	25.6	24.6	26.7	26.8	27.6
前立腺がん	15.1	17.0	13.9	16.1	15.6	16.9	17.1	17.6

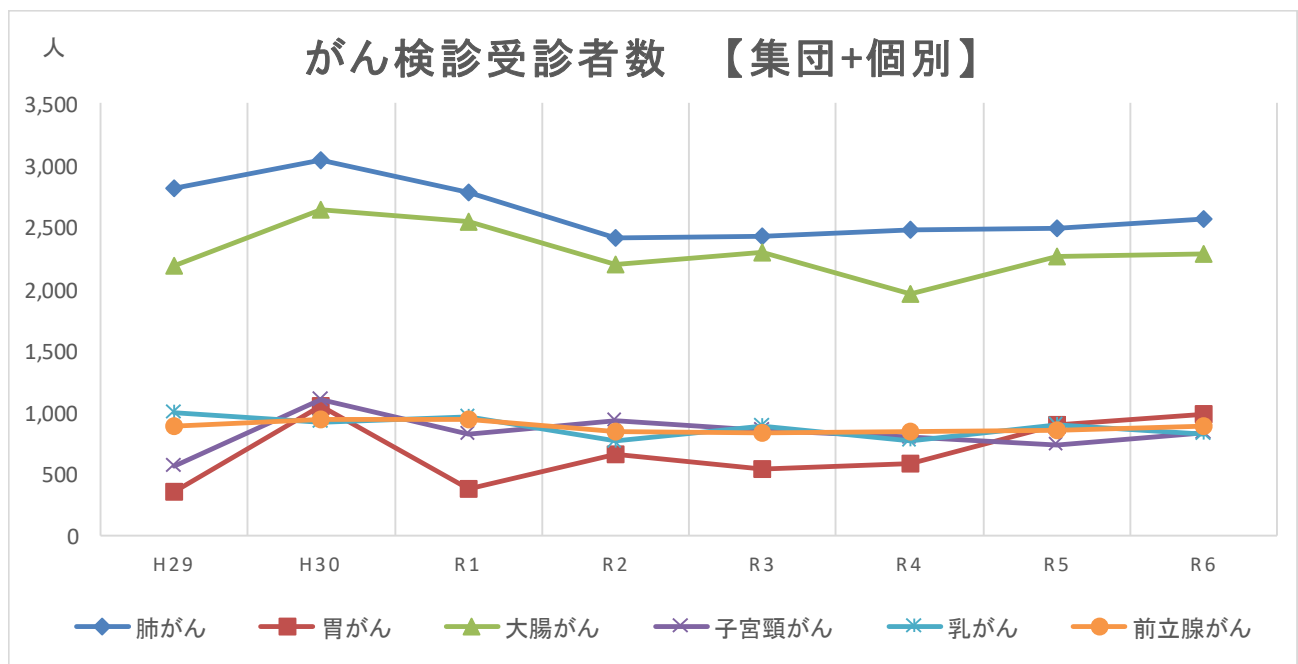


(8) 各種がん検診受診者数の推移

【集団+個別】

(人)

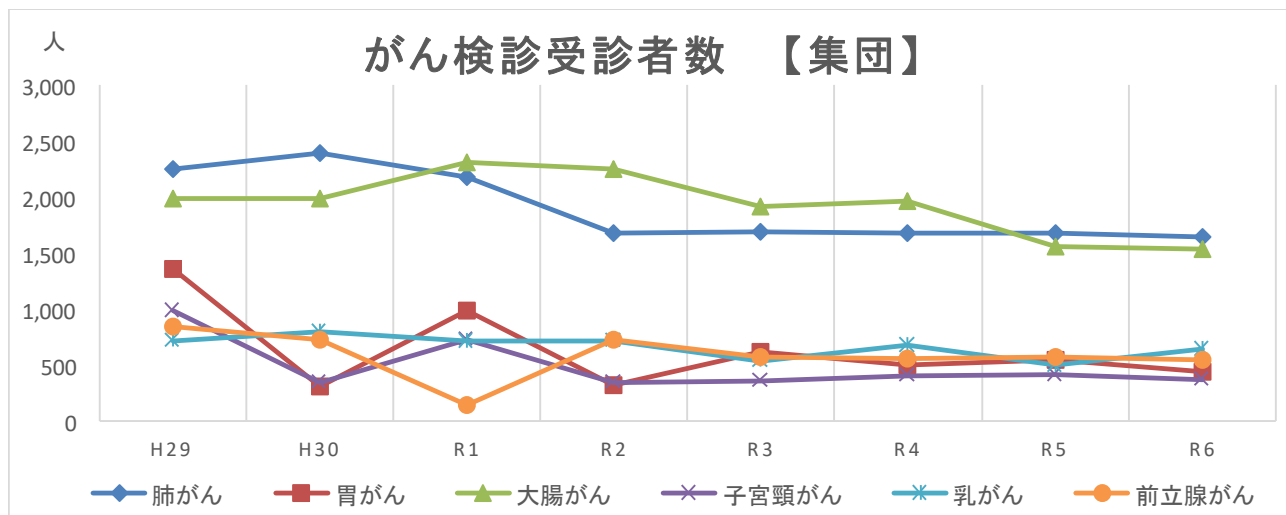
種類	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
肺がん	2,813	3,041	2,781	2,406	2,424	2,472	2,483	2,566
胃がん	357	1,051	381	659	538	580	896	978
大腸がん	2,179	2,632	2,538	2,196	2,291	1,951	2,263	2,285
子宮頸がん	563	1,097	824	928	857	795	733	831
乳がん	994	921	955	765	886	769	893	820
前立腺がん	886	942	934	845	830	846	856	888



【集団】

(人)

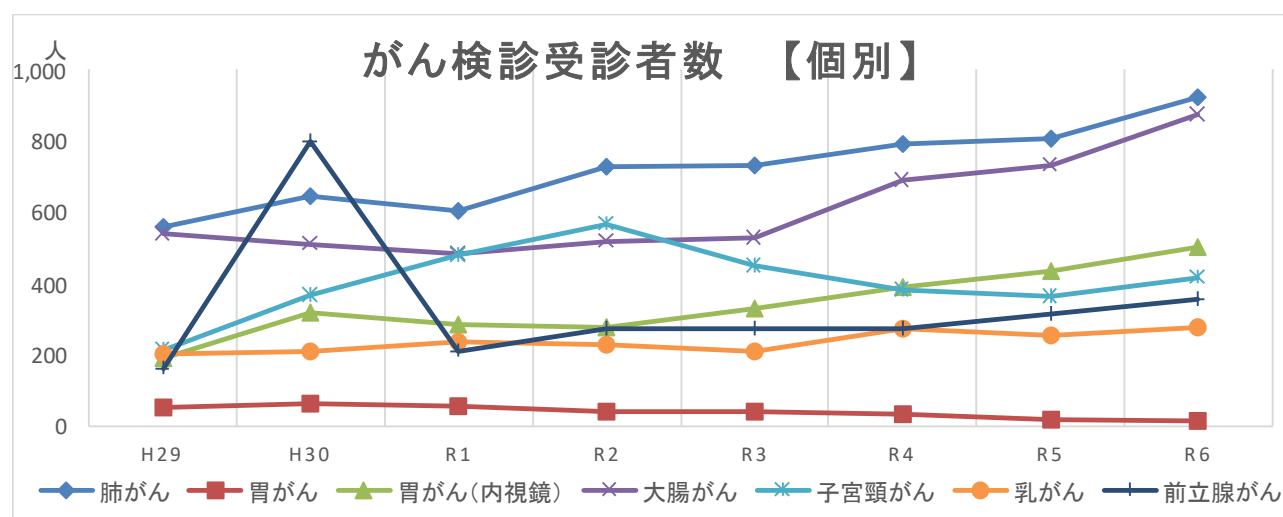
種類	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
肺がん	2,257	2,396	2,177	1,681	1,695	1,683	1,678	1,644
胃がん	306	988	327	618	497	548	444	465
大腸がん	1,991	2,316	2,255	1,921	1,964	1,561	1,533	1,413
子宮頸がん	349	731	347	363	409	414	371	416
乳がん	792	714	719	538	676	498	640	543
前立腺がん	725	144	725	574	558	574	543	534



【個別】

(人)

種類	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
肺がん	556	645	604	725	729	789	805	922
胃がん	51	63	54	41	41	32	19	13
胃がん(内視鏡)	188	316	283	275	327	390	433	500
大腸がん	537	510	482	517	527	688	730	872
子宮頸がん	214	366	477	565	448	381	362	415
乳がん	202	207	236	227	210	271	253	277
前立腺がん	161	798	209	271	272	272	313	354



(9) 胃がんリスク検診(ABC検査)

血液によるピロリ菌抗体・ペプシノゲン検査により、将来の胃がんリスクを評価する検査。集団検診にて、30 歳の対象者に実施した。

対象数	受診者数	陽性者 (B、C、D 判定)	精密検査 調査票 配布数	精密検査 調査票 回収数	精密検査 (胃内視鏡) 受診者数	精密検査(内視鏡) の結果		(再掲) 所見ありの うちピロリ菌 除菌者
						所見なし	所見あり	
225	18	2	2	0	0	0	0	0

5) 訪問指導

保健師・管理栄養士による訪問指導の状況

区分	要指導者 (健診事後・介護予防)		認知症高齢者・精神		合計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
39歳以下	0	0	0	0	0	0
40～64歳	1	1	0	0	1	1
65～69歳	1	1	0	0	1	1
70～74歳	1	1	0	0	1	1
75歳以上	1	1	0	0	1	1
計	4	4	0	0	4	4

10 健康づくり応援事業

1) おおのヘルスウォーキングプログラム

『歩くことから始まる健康づくり』を推進するため、令和2年度から開始。専用の活動量計を用いて歩数を計測し、歩数や定期的な体組成の測定、各種健康づくりイベントの参加にポイントを付与。ICTを活用し、スマホで自分自身の歩数や体組成データを確認したり、アプリに含まれる健康情報を閲覧することもでき、健康無関心層を含め、自然と健康になれるまちづくりの推進を目指している。

(1) 参加者の状況

項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規参加者数	200	522	960	951	602
継続参加者数		178	670	1,519	2,328
合 計	200	700	1,630	2,470	2,930

(2) 関連講座等

項 目	回数	参加人数	(再掲)うちヘルスウォーキング参加者	備 考
運動講座	2	79	70	正しい歩き方講座(昼・夜)
モールウォーク	4	94	94	ショッピングモールヴィオにて1月に実施
その他関連講座 (課主催)	13	426	359	ナイトセミナー(高脂血症予防) 認知症予防&体組成測定 体組成測定とアプリの使い方サポート講座等
公民館等との コラボ企画	22	1,616	446	公民館や他課主催の健康関連講座にポイントを付与する



11 高齢者の健康づくり推進事業

1) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業

高齢者の特性にあわせた疾病の重症化予防やフレイル予防を中心とした健康づくりを推進する『保健事業と介護予防の一体的な実施事業』を実施した。

(1) ハイリスクアプローチ

電話や訪問、講座（血管みえるみえる塾）による個別の相談・保健指導を実施。

項 目	対象者数	介入数
生活習慣病重症化予防（糖尿病治療中断者）	75	44
生活習慣病重症化予防（その他の生活習慣病／高血圧・腎症）	53	23
健康状態不明者	84	17

(2) ポピュレーションアプローチ

フレイル予防を推進するための市民ボランティアである「フレイルサポーター」を養成し、高齢者サロンなどに出向いてフレイルチェックを行い、フレイル兆候の早期発見や予防のポイントについて啓発活動を実施。

①フレイルサポーター養成状況 ※令和4年度から養成講座を隔年開催とした

項 目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	累計 養成者数
新規養成者数	26	17	14		10		67

②事業実績

項 目	内 容	会 場	回 数	参加者 実人数	参加者 延人数
フレイルチェック	公民館等を会場に開催するサポーターを中心としたフレイル予防教室	0	0	0	0
フレイル予防ミニ出前講座	集落センターに出向いてフレイルの簡易チェック等を行うミニ講座	12	12	145	145
簡易フレイルチェックイベント	イベント会場等で簡易フレイルチェックを実施	1	1	45	45

③フレイルサポーター活動状況

項 目	会場数	回 数	サポーター 実人数	サポーター 延人数
フレイルチェック	0	0	0	0
フレイル予防ミニ出前講座	12	12	36	45
簡易フレイルチェックイベント	1	1	11	11

④研修会

項 目	回 数	参加者数
フレイルチェック練習会	0	0
フォローアップ研修会	1	16
ふくいフレイルコミッティー(オンライン参加)	0	0

2) 結の故郷健康サポーター活動

平成25年より市民の健康づくりを推進するため、結の故郷健康サポーターは、市と協働で家庭や地域で健康づくりや介護予防を支える活動に取り組んでいる。

(令和6年度 登録人数：42人)

<活動状況>

項 目	内 容	回数	人数(実)	人数(延)
健康プラスデー	・体組成計の測定補助 ・機器の使い方の説明 など	12	27	30

12 母子保健事業

1)1歳6か月児健康診査

(1)受診状況(内科)

年 度	対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率	疾患及び異常の延件数																そ の 他
				身体面														精神面		
				身 体 発 育	熱 性 け い れ ん	運 動 機 能	眼 科 異 常	て ん か ん 性 疾 患	先 天 異 常	耳 鼻 咽 喉 科 疾 患	血 液 疾 患	皮 膚 疾 患	循 環 器 系 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患	そ の 他	精 神 発 達	精 神 行 動	
R1	205	197	96.1	3	0	6	0	0	0	0	0	6	1	3	0	2	2	34	47	2
R2	178	177	99.4	21	0	8	1	0	0	2	0	8	0	4	0	3	2	38	30	8
R3	176	171	97.2	0	0	5	0	0	3	0	0	3	0	0	1	0	0	42	17	10
R4	168	167	99.4	6	0	1	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	39	30	11
R5	157	157	100	31	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	38	33	8
R6	136	132	95.7	6	0	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	40	14	0

(2)歯科健診

年度(年)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	虫歯保有者(人)	虫歯保有率(%)	虫歯総本数(本)	一人当り数(本)	軟組織異常(人)	咬合異常(人)	その他異常(人)
R1	205	197	96.1	1	0.5	2	2	0	1	0
R2	178	177	99.4	1	0.6	2	2	0	1	8
R3	176	171	97.2	0	0	0	0	0	2	4
R4	168	167	99.4	1	0.6	8	8	0	3	4
R5	157	157	100	1	0.6	2	2	0	3	3
R6	136	136	100	1	0.8	2	2	0	3	5

2)2歳児健診(発達相談)

1歳6か月児健診において保護者から発達相談の希望があった児に対し、2歳児健診を実施。

心理士と保健師が発達にかかる検査、相談を行い必要な支援につなげる(令和元年7月開始)。

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
対象者	15人	17人	17人	16人	9人	13人

3)3歳児健康診査

(1)受診状況(内科)

年 度	対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率	疾患及び異常の延件数																	そ の 他
				身体面														精神面			
				身 体 発 育	熱 性 け い れ ん	運 動 機 能	眼 科 異 常	て ん かん 性 疾 患	先 天 異 常	耳 鼻 咽 喉 科 疾 患	血 液 疾 患	皮 膚 疾 患	循 環 器 系 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患	そ の 他	精 神 発 達	精 神 行 動		
R1	202	189	93.6	0	0	1	25	0	0	2	0	3	1	1	0	20	4	13	37	8	
R2	210	208	99.0	3	0	1	41	0	1	6	0	21	4	7	0	45	1	30	28	8	
R3	204	198	97.1	6	0	1	29	1	0	1	0	12	2	1	0	15	0	28	27	2	
R4	169	169	100	0	0	1	24	0	0	0	0	0	1	0	0	6	1	15	29	7	
R5	180	179	99.4	3	0	1	37	1	0	2	0	6	2	0	0	15	2	21	21	13	
R6	176	176	100	0	0	0	32	0	0	2	0	2	4	0	0	0	0	9	1	0	

(2)歯科健診

年 度 (年)	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (%)	虫 歯 保 有 者 (人)	虫 歯 保 有 率 (%)	虫 歯 総 本 数 (本)	一 人 当 り 数 (本)	軟 組 織 異 常 (人)	咬 合 異 常 (人)	そ の 他 異 常 (人)
R1	202	189	93.6	39	20.6	114	2.9	0	5	2
R2	210	208	99.0	36	17.3	114	3.2	0	17	9
R3	204	198	97.1	38	19.2	77	2.0	0	10	6
R4	169	169	100	16	9.5	46	2.9	0	6	6
R5	180	179	99.4	22	12.3	53	2.4	0	15	7
R6	176	175	99.4	22	12.5	49	2.2	0	8	3

(3)発育状況 (人)

肥 満 度				
15～19%	20～29%	30～49%	50%以上	計
8	4	1	0	10

(4)尿検査状況 (人)

受診者	蛋 白		糖	
	+	++以上	+	++以上
151	0	0	0	0



4)フッ素塗布

令和2年度から3歳児健診において、希望者にフッ素塗布を実施。令和3年度からは1歳6か月児健診においても同様に実施している。

1歳6か月児健診 受診者:132人 実施数:126人 実施率:95.5%
3歳児健診 受診者:176人 実施数:163人 実施率:92.6%

5)母子健康手帳の交付

年度	妊娠届出数(件)	再発行数(件)	交付数(件)
R2	158	8	167
R3	150	2	156
R4	131	6	138
R5	117	2	121
R6	119	1	122



6)不妊治療費助成事業

この事業は、保険診療適用外の不妊検査や一般不妊治療・特定不妊治療に対して、かかった費用の一部を助成するもので、平成17年度から実施している。

助成額は治療に要した費用から県が実施する助成額を引いた額としている。(限度額300,000円/年)

<助成件数>

年度	実件数(組)	延件数(件)	妊娠件数
R1	27	49	13
R2	25	38	3
R3	40	46	22
R4	12	12	4
R5	7	9	3
R6	14	18	9



7) 妊婦情報事前登録制度

令和2年2月より、万が一の救急車利用に備えて、妊婦に関する情報を事前に登録してもらう制度を実施（任意）。消防署と情報を共有し、スムーズな搬送につなげる。
登録数（令和6年4月～令和7年3月）：116件



8) 離乳食教室（育児相談会と併せて実施）

対 象	回 数(回)	対象児数(人)	参加児数(人)	内 容
5か月児	12	113	64	離乳食講習会等

9) 育児相談会

内 容	回数 (回)	参加者数(人)			備 考
		児	保護者等	合計	
育児相談会	24	114	123	237	会場：支援センター (身体計測・相談等)

10) 母子訪問指導

年 度	訪問件数(人)				従事者(人)			
	妊産婦	新生児	乳児	幼児	保健師	看護師	助産師	管理栄養士
R1	149	12	137	38	6	1	1	0
R2	205	15	197	24	7	0	1	0
R3	190	21	170	11	7	0	1	0
R4	158	17	131	10	8	0	1	0
R5	149	18	118	9	7	0	1	0
R6	136	6	115	5	2	0	2	0

11)妊産婦・乳児一般健康診査等

疾病の予防と早期発見のため、健康診査を医療機関に委託して実施している。

母子健康手帳交付時に、妊婦健診14回、子宮頸がん検診1回、HTLV-1検査1回、性器クラミジア検査1回、乳児健診(1か月児・4か月児・9～10か月児)3回分の受診券を発行している。

※新生児聴覚検査および産婦健康診査(産後1か月):令和2年度から実施

(1)妊婦一般健康診査(血圧、体重測定等)

※ 受診結果は重複有 (人)

受診票 交付実人数	受診数		受診結果			
	実人数	延人数	要精検	要治療 貧血	要治療 貧血以外	要経観
125	169	1,474	9	58	8	102

(2)妊婦各種健康診査

項 目	受診者数(人)
子宮頸がん検査	117
HTLV-1抗体検査	98
性器クラミジア検査	95



(3)新生児聴覚検査

項 目	受診者数 (人)
新生児聴覚検査(生後1か月)	88

(4)産婦健康診査

項 目	受診者数 (人)
産婦健康診査(産後1か月)	99

(5)乳児一般健康診査

※受診結果は複数有 (人)

対象	対象者数	受診者数	異常 なし	要指導	要観察	要精検	要治療	再掲)要治療内訳		
								内科 疾患	皮膚 疾患	その他
1か月	104	104	84	4	12	1	3	0	2	1
4か月	109	104	91	0	12	0	1	0	1	0
9～10 か月	120	108	88	2	15	1	2	1	0	1

12) 母乳外来等費用助成

授乳や育児で困った時に早めに助産師等に相談し、安心して育児をしていただけるよう、母乳外来や助産師訪問にかかった費用の一部助成を実施。産後1年未満の産婦を対象とし、一人あたり3回まで、1回3,000円を上限に助成する。(令和2年度から実施)

【実績】 利用実人数:27人、利用延べ回数:49回

13 予防接種事業



1) 定期接種

(1) A類疾病 (集団予防に重点、努力義務あり)

種 別			標準的な接種時期	接種者数
ロタウイルス 感染症	ロタリックス	1回目	初回接種は、生後2か月～出生14週6日後までに受ける	76
		2回目		80
	ロタテック	1回目		30
		2回目		34
		3回目		33
	B 型肝炎	1回目		生後2か月～9か月に至るまでの期間
2回目		117		
3回目		107		
Hib感染症	初回	1回目	初回：生後2か月～7か月未満 追加：初回終了後7か月～1歳1か月までの間隔をおく	0
		2回目		11
		3回目		15
	追加			70
小児用肺炎球菌	初回	1回目	初回：生後2か月～7か月未満 追加：1歳～1歳3か月に至るまで	108
		2回目		115
		3回目		110
	追加			94
四種混合 ※ジフテリア 破傷風 百日咳 ポリオ	1期初回	1回目	初回：生後2か月～1歳に達するまで 追加：初回の3回目終了後1歳～1歳6か月までの間隔をおく	2
		2回目		11
		3回目		15
	1期追加			116
五種混合 ※ジフテリア 破傷風 百日咳 ポリオ Hib 感染症	1期初回	1回目	初回：生後2か月～1歳に達するまで 追加：初回の3回目終了後1歳～1歳6か月までの間隔をおく	108
		2回目		104
		3回目		100
	1期追加			17
二種混合 ※ジフテリア・破傷風			1 1歳～1 2歳に達するまでの期間	227
BCG ※結核			生後5か月～8か月未満	104
麻しん	1期		1歳～2歳に至るまでの間	107
風しん	2期		5歳～7歳未満 ※小学校入学前の1年	178
風しん5期 ※S37.4.2～S54.4.1 生まれの男性で抗体検査の結果、 抗体がないと判定された者			抗体検査実施数	79
			予防接種実施数	20
水痘	1回目		1歳～1歳3か月に達するまで	59
	2回目		1回目終了後6か月～12か月までの間隔をおく	77
日本脳炎	1期初回	1回目	3歳～4歳に達するまでの期間	164

		2回目		193
	1期追加		4歳～5歳に達するまでの期間	190
	2期		9歳～10歳に達するまでの期間	410
		特例	高校3年生相当 ※H14.4.2～H20.4.1 生	
ヒトパピローマウイルス 感染症 ※HPV	1回目		※中学1年生相当に通知する。使用するワクチン や接種開始年齢で接種回数が違う	128
	2回目			103
	3回目			27
	1回目		キャッチアップ接種対象者 ※H9.4.2～H18.4.1 生	264
	2回目			271
	3回目			254

(2) B類疾病 (個人予防、努力義務なし)

種 別		対象者数(人)	接種者数(人)	接種率((%)
季節性 インフルエンザ	60歳～64歳厚生労働省令該当者	－	3	－
	65歳以上の者	11,558	5,406	46.8
新型コロナウイルス 感染症	60歳～64歳厚生労働省令該当者	－	1	－
	65歳以上の者	11,558	1,747	15.1
高齢者用肺炎球菌	60歳～64歳厚生労働省令該当者	－	0	－
	65歳の者	472	150	31.8



2) 任意接種

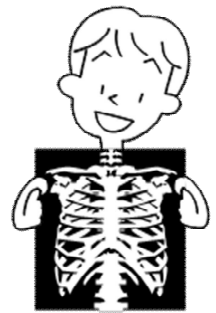
種 別	補助内容	対象者	申請件数
子どもインフルエンザ 予防接種費助成事業	インフルエンザワクチン接種費用の補助	1歳～中学3年生	958
風しん 予防接種費助成事業	麻しん風しん混合ワクチン、風しん 単抗原ワクチンの接種費用の補助	平成2年4月1日以前生まれの者かつ、 妊娠を希望する者、妊婦の同居 家族等で、風しん抗体検査により、 医師が必要と認めた者	3

14 結核予防事業

区分	間接撮影		
	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)
65歳以上	11,558	2,061	17.8
うち80歳以上	2,715	433	15.9

※肺がん検診受診対象者について計上(結核健康診断月報より)

※対象者は肺がん検診の受診券発行数



15 地域医療対策事業

1) 休日急患診療所

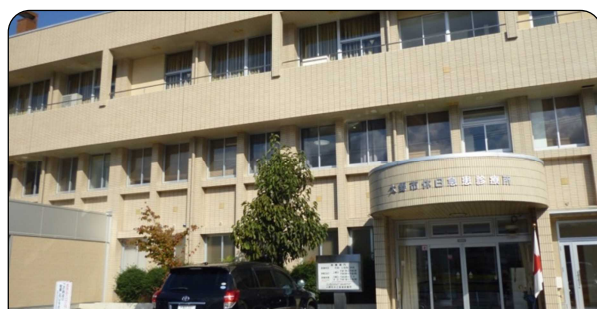
(1) 月別利用状況

診療月		診療日数(日)		受診者数(人)			内科 (人)	小児科 (人)	外科 (人)	救急車 搬入数(件)	二次病院へ の転送(件)
		土曜日	休日	土曜日	休日	計					
R6	4月	4	5	33	189	222	88	80	54	2	0
	5月	3	7	34	309	343	107	149	87	4	4
	6月	5	5	47	152	199	77	56	66	2	1
	7月	4	5	44	207	251	116	73	62	1	1
	8月	5	7	87	308	395	216	84	95	2	1
	9月	4	7	36	292	328	131	119	78	3	2
	10月	4	5	29	169	198	55	72	71	3	3
	11月	4	6	35	229	264	105	105	54	2	3
	12月	4	6	74	376	450	265	144	41	2	1
R7	1月	4	8	110	786	896	597	237	62	4	2
	2月	4	6	34	229	263	110	91	62	3	5
	3月	5	6	43	264	307	138	130	39	1	1
合 計		50	73	606	3,510	4,116	2,005	1,340	771	29	24
1日当平均受診者数				12	48	33					

(2) 年度別利用状況

診療月	診療日数(日)		受診者数(人)			内科 (人)	小児科 (人)	外科 (人)	救急車 搬入数(件)	二次病院へ の転送(件)
	土曜日	休日	土曜日	休日	計					
H27	50	71	578	3,405	3,983	1,492	1,488	1,003	70	53
H28	50	72	615	3,521	4,136	1,673	1,466	997	63	51
H29	50	72	626	3,342	3,968	1,559	1,494	915	48	47
H30	50	74	505	3,521	4,026	1,688	1,423	915	40	30
R1	50	77	514	3,498	4,012	1,561	1,562	889	42	34
R2	50	70	291	1,479	1,770	576	745	449	16	14
R3	51	71	361	1,730	2,091	622	687	782	15	24
R4	50	72	317	1,854	2,171	655	783	733	17	14
R5	51	73	544	3,326	3,870	1,703	1,482	685	32	14
R6	50	73	606	3,510	4,116	2,005	1,340	771	29	24

休日急患診療所



2]和泉診療所

(1)月別利用状況(内科)

診療月		診療日数 (日)	受診者数 (人)	訪問看護 利用者数 (人)	救急車 搬入数 (件)	二次病院 への転送 (件)
R6	4月	19	327	0	0	1
	5月	16	323	0	1	2
	6月	20	281	0	0	0
	7月	17	350	0	0	0
	8月	21	332	0	0	1
	9月	19	297	0	1	2
	10月	22	336	0	0	0
	11月	21	473	0	0	0
	12月	20	379	0	1	2
R7	1月	19	327	0	1	1
	2月	18	265	0	1	1
	3月	18	304	0	1	2
合 計		230	3,994	0	6	12
一日当平均受診者数			17.4			

(2)年度別利用状況

診療月	診療日数(日)		受診者数(人)		訪問看護 利用者数 (人)	救急車 搬入数(件)	二次病院 への転送 (件)
	内 科	歯 科	内 科	歯 科			
H27	193	233	4,898	1,555	13	5	9
H28	191	234	5,153	1,690	0	14	11
H29	192	230	4,878	1,454	0	11	14
H30	192	223	4,813	1,332	0	5	14
R1	194	229	4,835	1,476	0	6	11
R2	190	238	4,317	1,364	0	8	10
R3	193	139	6,146	1,374	0	3	6
R4	188	140	4,874	1,073	0	3	8
R5	207	97	4,310	857	0	7	13
R6	230		3,994		0	6	12

※歯科診療は、R5.11 月末で診療を廃止した。

和泉診療所



16 健康保養施設

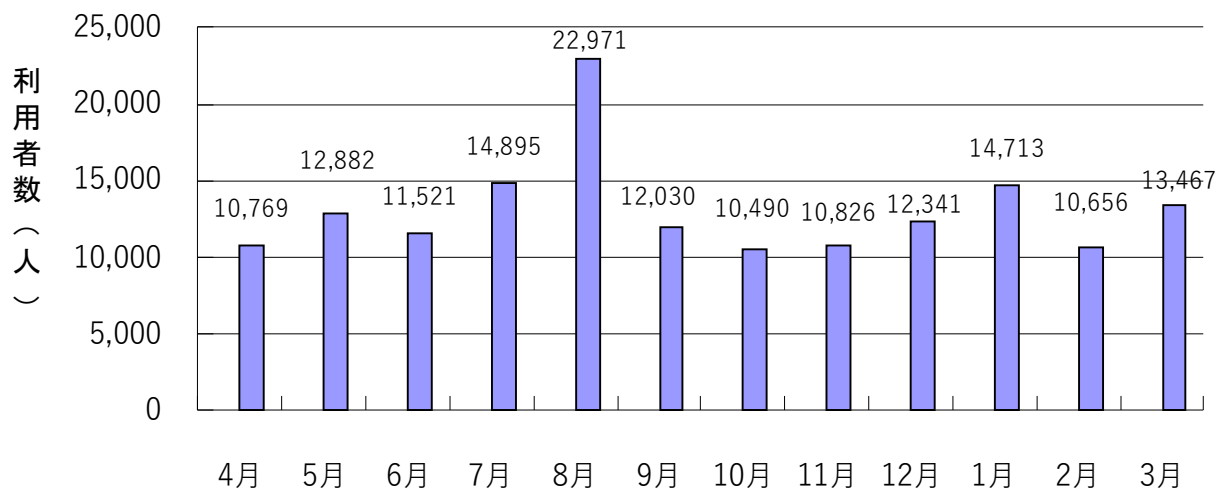
健康保養施設「あっ宝んど」は、平成12年4月20日からオープンした。
平成18年4月1日から指定管理者委託により運営している。

1) 利用者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H27	11,480	13,914	12,182	16,515	23,176	11,744	8,947	11,875	13,635	16,294	15,080	15,337	170,179
H28	13,423	13,802	11,507	17,737	23,598	11,931	11,789	11,264	13,294	15,900	11,893	12,934	169,072
H29	11,037	13,007	10,543	16,510	22,124	10,781	11,034	11,669	13,233	16,071	12,279	15,043	163,331
H30	11,063	12,631	10,592	17,154	21,265	10,384	10,471	10,654	13,114	14,780	11,992	12,234	156,334
R1	11,684	13,223	10,839	14,254	23,344	11,266	10,361	10,539	12,149	12,874	12,323	10,436	153,292
R2	1,168	2,959	8,573	10,801	17,356	11,298	10,844	11,076	11,575	10,926	10,118	10,402	117,096
R3	8,708	9,770	9,420	14,148	15,398	9,510	10,366	10,845	11,398	12,839	9,190	10,463	132,055
R4	9,797	12,239	10,934	14,667	17,944	10,927	11,053	8,935	11,011	13,532	10,613	11,471	143,123
R5	10,650	12,265	10,613	15,562	21,118	11,357	11,511	10,995	12,661	14,094	8,192	12,414	151,432
R6	10,769	12,882	11,521	14,895	22,971	12,030	10,490	10,826	12,341	14,713	10,656	13,467	157,561

2) 令和6年度月別利用状況



健康保養施設「あっ宝んど」



第4次健幸おおの21

(計画期間 令和4年度～令和8年度)

～生涯活躍、元気な大野人^{おおのびと}をめざそう～

★★★★★5つの推進項目★★★★★

1 身体活動

－いつもより少し多めに体を動かしてみましょう 散歩で1,000歩！－

2 栄養・食生活

－食事は野菜たっぷり、味付けは薄めにしましょう！－

3 たばこ・アルコール

－禁煙と適度な飲酒であなたと周りの健康を守りましょう！－

4 休養・こころの健康

－質の良い睡眠で休養をとり、よく笑ってストレスを解消しましょう！－

5 歯・口腔の健康

－お口の中の健康に関心を持ち、生涯を通じて健康な歯・口腔を
目指しましょう！－

令和7年大野市保健衛生の統計

(令和6年度統計)

発行 令和7年7月

編集 大野市健幸福祉部健康長寿課

〒912-0084 大野市天神町1番19号

電話 0779-65-7333(結とぴあ内)

FAX 0779-66-0294

